

# 高須小学校南東舎屋根・ベランダ改修工事

図面番号	意匠図	図面番号	意匠図	図面番号	解体・撤去図
A-00	表紙・図面表	A-11	改修 2階平面図	B-01	撤去 1階平面図
A-01	改修特記仕様書 (1)	A-12	改修 屋根伏図	B-02	撤去 2階平面図
A-02	改修特記仕様書 (2)	A-13	改修 立面図	B-03	撤去 屋根伏図
A-03	改修特記仕様書 (3)	A-14	改修 平面詳細図	B-04	撤去 立面図
A-04	改修特記仕様書 (4)	A-15	改修 断面図・断面詳細図	B-05	撤去 平面詳細図
A-05	改修特記仕様書 (5)	A-16	改修 部分詳細図 (1)	B-06	撤去 断面図・詳細図
A-06	改修特記仕様書 (6)	A-17	改修 部分詳細図 (2)		
A-07	改修特記仕様書 (7)				
A-08	付近見取図・全体配置図				
A-09	仮設図				
A-10	改修 1階平面図				

scale

一般建築士登録 336194

HOSOGI ARCHITECT & ASSOCIATES

sheet no.

細 木 洋

(株) 細 木 建 築 研 究 所



項目	特記事項																									
27 事業損失補償	※現場説明書による。																									
28 完成時の提出図書	<p>○完成図(作成範囲)・配置図・平面図・立面図・断面図○仕上表 [1.9.1][1.9.2]</p> <p>○完成図(CADデータの提出 ※2部) [1.9.3]</p> <p>○保全に関する資料(提出部数 ※2部) [1.9.3]</p> <p>上記のほか、使用材料のメーカー名、品番、色(パンセリ値等)をCADデータ等で監督職員に提出する。 また、T種別下請負者の一覧表を提出する。 [1.9.2]</p> <p>○施工図、施工計画書 提出した施工図及び施工計画書の著作に係る当該建物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。</p>																									
29 写真写真	<p>下表のものに監督職員より提出する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>位置</th> <th>分種・規格</th> <th>撮影枚数</th> <th>部数</th> <th>原画の大きさ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・各室</td> <td>手札版(L版)</td> <td>※2枚</td> <td>※1部</td> <td>・100×125以上</td> </tr> <tr> <td>・外部</td> <td>キャノン版</td> <td>※4枚</td> <td>※1部</td> <td>・24×36以上</td> </tr> <tr> <td>・外部</td> <td>半切パネル(木製枠アルミ枠)</td> <td>※1枚</td> <td>※1部</td> <td>・24×36以上</td> </tr> <tr> <td>・外部</td> <td>スライド</td> <td>※1部</td> <td>※1部</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>カラー・電子データ化(CD-R等)し、すべて提出する。 撮影箇所は監督職員と協議する。 上表のほか、監督職員指示箇所をデジタルカメラにて撮影し、CD-R等に提出する。 画像形式等 フォーマット: JPEG 画像:標準 画像サイズ:1024×768ピクセル程度</p>	位置	分種・規格	撮影枚数	部数	原画の大きさ(mm)	・各室	手札版(L版)	※2枚	※1部	・100×125以上	・外部	キャノン版	※4枚	※1部	・24×36以上	・外部	半切パネル(木製枠アルミ枠)	※1枚	※1部	・24×36以上	・外部	スライド	※1部	※1部	
位置	分種・規格	撮影枚数	部数	原画の大きさ(mm)																						
・各室	手札版(L版)	※2枚	※1部	・100×125以上																						
・外部	キャノン版	※4枚	※1部	・24×36以上																						
・外部	半切パネル(木製枠アルミ枠)	※1枚	※1部	・24×36以上																						
・外部	スライド	※1部	※1部																							
30 別記設備工事との取合い	<p>施工範囲</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・貫通孔、開口部の補修 ※下表</li> <li>・壁、天井の仕上材、下地材の切込み及び下地材の補修 ※下表</li> <li>・駆動装置が電動による建具類の2次配線及び操作スイッチ</li> <li>・自動開閉装置取付け箇所の切込み及び補修</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補修種別</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">貫通孔、開口部の補修</td> <td>梁</td> </tr> <tr> <td>壁</td> </tr> <tr> <td>スラブ</td> </tr> <tr> <td>壁切込み及び補修</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天井切込み及び補修</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	補修種別	内容	貫通孔、開口部の補修	梁	壁	スラブ	壁切込み及び補修		天井切込み及び補修																
補修種別	内容																									
貫通孔、開口部の補修	梁																									
	壁																									
	スラブ																									
壁切込み及び補修																										
天井切込み及び補修																										
31 撤去部分	コンクリート、モルタル等の撤去部分の境目は、原則としてダイヤモンドカッター切りとする。																									
32 不当要求等への対応	<p>暴力団又は暴力団関係者からの不当要求又は工事妨害(以下この文において「不当介入」という。)の排除については次に従う。</p> <p>a) 受注者は、暴力団又は暴力団関係者からの工事の施工に関して不当介入を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。</p> <p>b) 受注者は、不当介入による被害を受けたときは、その旨を直ちに監督職員に報告し、所轄の警察署に届出なければならない。</p> <p>c) 受注者は、監督職員及び所轄警察署と協力して、不当介入の排除処理を講じなければならない。</p> <p>d) 受注者は、不当介入の報告を受けた場合は、「高知市競争入札指名停止措置要綱」に基づき、指名停止措置を行うものとする。</p>																									
33 消防計画	工事の着手にあたり、火災等の災害の予防や、使用部分と工事中の部分の安全を確保するため、別契約の関連工事業者と協議の上、「工事中の消防計画書」を作成し、当該施設の防火管理者の承諾を得て届出を行う。																									
34 工事特性等	受注者は、自ら立案した工事特性、創意工夫、社会性等のそれぞれの評価項目について、実施しようとする場合は、事前に計画内容を所定の様式で監督職員に提出する。 また、実施後、工事完成時までに所定の様式に実施状況の分かる図面や写真等を添付して監督職員に提出する。																									
1 仮設工事(改修)	<p>内部足場 ※きやつ、足場板等 [2.1.3][2.2.1][表2.2.1]</p> <p>外部足場 ※本足場</p> <p>外部足場の養生 ※図示</p> <p>材料、撤去材の運搬方法</p> <p>・A種 ※B種・C種・D種 ○E種</p> <p>・C種の場合 利用可能なエレベーター(※図示)</p> <p>・D種の場合 利用可能な階段(※図示)</p> <p>・屋上防水作業の端部には、墮落防止手摺等墮落の危険を防止する措置を講ずる。 本足場を設ける場合は、公共建築改修工事標準仕様書2.2.1(2)によるほか、足場の組立、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」により行うこと。</p>																									
2 養生	<p>○ 既存部分の養生 ※ビニルシート、合板等 [2.3.1]</p> <p>○ 既存家具、既存設備等の養生 ※ビニルシート等</p> <p>○ 既存ブライント、カーテン等の養生 保管場所 ※図示</p> <p>○ 固定された備品等の移動 ※図示</p> <p>○ 開口部養生 ※窓等の破損の危険がある工事を行う場合は、施工を行う向き及びその下部の窓等には、室内に設置物等が飛散しない様、堅固な養生を行う。</p>																									
3 仮に間仕切り(店内)	<p>設置箇所 ※図示 [2.3.2][表2.3.1]</p> <p>間仕切り種別</p> <p>・A種 ・B種 ※C種</p> <p>仕上材の材質 ※せつこうボード 厚さ9.5mm ・合板(普通合板)厚さ9.0mm</p> <p>塗装仕上げ等 ※図示</p> <p>仮設扉設置箇所 ※図示</p> <p>仮設扉種別 ※合板張り木製扉程度 ※図示</p>																									
4 監督職員事務所	・設ける( ) ※設けない [2.4.1]																									

項目	特記事項																																																																																																																																																																																				
5 監督職員の備品等	<p>備品等の設置 [2.4.1]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>備品の種類</th> <th>数</th> <th>種別</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>靴・椅子 <td>各</td> <td>各</td> <td>各</td> </td></tr> <tr> <td>温度計 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td> </td></tr> <tr> <td>量器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td> </td></tr> <tr> <td>衣箱ロッカー <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td> </td></tr> <tr> <td>洗面器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td> </td></tr> <tr> <td>消火器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td> </td></tr> <tr> <td>湯沸器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td> </td></tr> <tr> <td>加入電話付器具 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td> </td></tr> </tbody> </table> <p>構内既存の施設(用水) ○利用できる(※有償・無償) ※利用できない</p> <p>構内既存の施設(電力) ○利用できる(※有償・無償) ※利用できない</p> <p>構内既存の施設を利用できる場合、無償の場合は、下記a)~c)による。 a) 既存設備の水栓等から直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。 b) 既存のコンセントから直接電力を使用する場合は、監督職員と協議する。 c) 工事用電源を既存建築物から分岐する場合は、原則、既設分電盤の共用回路のコンセントからとする。なお、接続する回路の負荷状態を確認し、既設負荷への波及がないようにする。 また、漏電遮断器付コンセント等を使用し、安全の確保を図る。 構内既存の施設を利用できる場合、有償の場合は、上記a)~c)に下記d)~e)を加える。 d) 工事用電力は、原則、既存設備に量電器を設けて、仮設配管を施し使用するものとする。 e) 工事用電力は、原則、既存設備に量電器を設けて、仮設配電盤を設置し、使用するものとする。</p>	備品の種類	数	種別	設置場所	靴・椅子 <td>各</td> <td>各</td> <td>各</td>	各	各	各	温度計 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各	量器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各	衣箱ロッカー <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各	洗面器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各	消火器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各	湯沸器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各	加入電話付器具 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各																																																																																																																																																
備品の種類	数	種別	設置場所																																																																																																																																																																																		
靴・椅子 <td>各</td> <td>各</td> <td>各</td>	各	各	各																																																																																																																																																																																		
温度計 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各																																																																																																																																																																																		
量器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各																																																																																																																																																																																		
衣箱ロッカー <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各																																																																																																																																																																																		
洗面器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各																																																																																																																																																																																		
消火器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各																																																																																																																																																																																		
湯沸器 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各																																																																																																																																																																																		
加入電話付器具 <td>1</td> <td>各</td> <td>各</td>	1	各	各																																																																																																																																																																																		
6 工事用水・電力	<p>⑦ 仮囲い</p> <p>⑧ 仮設物撤去後の整地、破片付け</p> <p>※ 照影の復旧</p> <p>・ 共ににて設計地盤まで盛土整地する。 範囲(図示) 厚さ( ) [2.5.1]</p>																																																																																																																																																																																				
7 仮囲い	※ 照影の復旧																																																																																																																																																																																				
8 仮設物撤去後の整地、破片付け	※ 照影の復旧																																																																																																																																																																																				
9 防水改修工事	<p>1 階前壁に対する養生方法</p> <p>※3.1.3(5)による [3.1.3]</p> <p>2 既存下地の処理</p> <p>既存下地の補修箇所、範囲、数量等 ※図示 [3.2.6]</p> <p>設備機架台、配管受帯、パレット、異種パイプ回り、手すり・丸線の取付け部、塔屋出入口部、防水層未端部等の納まり部の処理 ※図示(図示のない場合は監督職員と協議する)</p> <p>・ 製造所の仕様による</p> <p>3 アスファルト防水</p> <p>屋根保護防水</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材の厚さ</th> <th>絶縁用シート</th> <th>立上り部の保護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">P・P・A</td> <td>※A-1</td> <td></td> <td>※70g/㎡程度</td> <td>※70g/㎡程度</td> <td>・ 高目射反射率塗料の適用</td> </tr> <tr> <td>※A-2</td> <td></td> <td>厚さ0.15mm以上</td> <td>・ フォットウラス(70g/㎡程度)</td> <td>・ りんが押え</td> </tr> <tr> <td>※A-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ コンクリート押え</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P・I・B</td> <td>※B-1</td> <td></td> <td>厚さ: mm</td> <td>※70g/㎡程度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※B-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P・P・A・I</td> <td>※A・I-1</td> <td></td> <td>厚さ: mm</td> <td>※70g/㎡程度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>※A・I-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※A・I-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P・I・B・I</td> <td>※B・I-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※B・I-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ [3.3.2]</p> <p>※3.3.3及び表3.3.6による [3.3.2]</p> <p>絶縁工法のルーフィングの材料 [3.3.2]</p> <p>・ 部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシート 種類及び厚さ ※表3.3.3及び表3.3.4による ・ 砂付あきルーフィング ※図示</p> <p>・ アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示</p> <p>乾式保護材 [3.3.5]</p> <p>・ 商業用パネル(・1種 ※2種) ・ 金属複合板</p> <p>製造所/保管場所を記載する [3.3.5]</p> <p>立上り部への断熱材及び絶縁用シートの設置 [表3.3.4][表3.3.5]</p> <p>・ 適用する ・ 適用しない</p> <p>平場の保護コンクリート [3.3.5]</p> <p>・ 仕上げの場合 ※80mm以上</p> <p>・ 床タイル張り等仕上げの場合 ※60mm以上</p> <p>コンクリートの仕上げの平たかさ [3.3.5][表8.1.5]</p> <p>※ a種 ・ b種 ・ c種</p> <p>屋上排水溝 [3.3.5]</p> <p>排水層の種別 [3.3.2][表3.3.7~表3.3.9]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">M・4 C</td> <td>※C-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※C-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M・3 D</td> <td>※D-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※D-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※D-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P・O D・I</td> <td>※DI-1</td> <td></td> <td>JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</td> <td>・ 高目射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※DI-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※DI-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">M・4 D・I</td> <td>※DI-1</td> <td></td> <td>※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※DI-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>立上り部等の防水層撤去 ・ 行う ・ 行わない [表3.1.1]</p> <p>立上り部等の保護層撤去 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>露出防水層表面の仕上げ塗料除去 ・ 行う ・ 行わない [3.2.6]</p> <p>改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※製造所の仕様とする</p> <p>屋根保護防水 [3.3.2]</p> <p>排水層の種別 [3.3.2][表3.3.7~表3.3.9]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">M・4 C</td> <td>※C-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※C-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M・3 D</td> <td>※D-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※D-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※D-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P・O D・I</td> <td>※DI-1</td> <td></td> <td>JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</td> <td>・ 高目射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※DI-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※DI-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">M・4 D・I</td> <td>※DI-1</td> <td></td> <td>※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※DI-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>立上り部等の防水層撤去 ・ 行う ・ 行わない [表3.1.1]</p> <p>立上り部等の保護層撤去 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>露出防水層表面の仕上げ塗料除去 ・ 行う ・ 行わない [3.2.6]</p> <p>改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ ※製造所の仕様とする</p> <p>屋根保護防水 [3.3.2]</p> <p>排水層の種別 [3.3.2][表3.3.7~表3.3.9]</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材の厚さ	絶縁用シート	立上り部の保護	P・P・A	※A-1		※70g/㎡程度	※70g/㎡程度	・ 高目射反射率塗料の適用	※A-2		厚さ0.15mm以上	・ フォットウラス(70g/㎡程度)	・ りんが押え	※A-3				・ コンクリート押え	P・I・B	※B-1		厚さ: mm	※70g/㎡程度		※B-2					P・P・A・I	※A・I-1		厚さ: mm	※70g/㎡程度		※A・I-2					※A・I-3					P・I・B・I	※B・I-1					※B・I-2					工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考	M・4 C	※C-1					※C-2					M・3 D	※D-1					※D-2					※D-3					P・O D・I	※DI-1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	・ 高目射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	※DI-2					※DI-3					M・4 D・I	※DI-1		※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号			※DI-2					工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考	M・4 C	※C-1					※C-2					M・3 D	※D-1					※D-2					※D-3					P・O D・I	※DI-1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	・ 高目射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	※DI-2					※DI-3					M・4 D・I	※DI-1		※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号			※DI-2				
工法	種別	施工箇所	断熱材の厚さ	絶縁用シート	立上り部の保護																																																																																																																																																																																
P・P・A	※A-1		※70g/㎡程度	※70g/㎡程度	・ 高目射反射率塗料の適用																																																																																																																																																																																
	※A-2		厚さ0.15mm以上	・ フォットウラス(70g/㎡程度)	・ りんが押え																																																																																																																																																																																
	※A-3				・ コンクリート押え																																																																																																																																																																																
P・I・B	※B-1		厚さ: mm	※70g/㎡程度																																																																																																																																																																																	
	※B-2																																																																																																																																																																																				
P・P・A・I	※A・I-1		厚さ: mm	※70g/㎡程度																																																																																																																																																																																	
	※A・I-2																																																																																																																																																																																				
	※A・I-3																																																																																																																																																																																				
P・I・B・I	※B・I-1																																																																																																																																																																																				
	※B・I-2																																																																																																																																																																																				
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考																																																																																																																																																																																
M・4 C	※C-1																																																																																																																																																																																				
	※C-2																																																																																																																																																																																				
M・3 D	※D-1																																																																																																																																																																																				
	※D-2																																																																																																																																																																																				
	※D-3																																																																																																																																																																																				
P・O D・I	※DI-1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	・ 高目射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																
	※DI-2																																																																																																																																																																																				
	※DI-3																																																																																																																																																																																				
M・4 D・I	※DI-1		※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号																																																																																																																																																																																		
	※DI-2																																																																																																																																																																																				
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考																																																																																																																																																																																
M・4 C	※C-1																																																																																																																																																																																				
	※C-2																																																																																																																																																																																				
M・3 D	※D-1																																																																																																																																																																																				
	※D-2																																																																																																																																																																																				
	※D-3																																																																																																																																																																																				
P・O D・I	※DI-1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	・ 高目射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																
	※DI-2																																																																																																																																																																																				
	※DI-3																																																																																																																																																																																				
M・4 D・I	※DI-1		※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号																																																																																																																																																																																		
	※DI-2																																																																																																																																																																																				
10 改修アスファルトルーフィングシート防水	<p>絶縁工法のルーフィングの材料 [3.3.2]</p> <p>・ 部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシート 種類及び厚さ ※表3.3.3及び表3.3.4による ・ 砂付あきルーフィング ※図示</p> <p>・ アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示</p> <p>排水層の種別 [3.3.2][表3.3.7~表3.3.9]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">M・4 A S</td> <td>※AS-T1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※AS-T2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M・3 A S</td> <td>※AS-T3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※AS-T4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※AS-T5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">M・3 A S・I</td> <td>※AS-I1</td> <td></td> <td>JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材</td> <td>・ 高目射反射率塗料の適用</td> <td>※製造所の仕様による</td> </tr> <tr> <td>※AS-I2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※AS-I3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">M・4 A S・I</td> <td>※AS-I4</td> <td></td> <td>※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※AS-I5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>露出防水層表面の仕上げ塗料除去 ・ 行う ・ 行わない [3.2.6]</p> <p>改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ [3.4.2]</p> <p>※表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>絶縁工法のルーフィングの材料 [3.4.2]</p> <p>・ 部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシート 種類及び厚さ ※表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>・ アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.4.2]</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示</p> <p>排水層の種別及び設置数量 ※製造所の仕様とする [3.4.3]</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考	M・4 A S	※AS-T1					※AS-T2					M・3 A S	※AS-T3					※AS-T4					※AS-T5					M・3 A S・I	※AS-I1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	・ 高目射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による	※AS-I2					※AS-I3					M・4 A S・I	※AS-I4		※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号			※AS-I5																																																																																																																												
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考																																																																																																																																																																																
M・4 A S	※AS-T1																																																																																																																																																																																				
	※AS-T2																																																																																																																																																																																				
M・3 A S	※AS-T3																																																																																																																																																																																				
	※AS-T4																																																																																																																																																																																				
	※AS-T5																																																																																																																																																																																				
M・3 A S・I	※AS-I1		JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材	・ 高目射反射率塗料の適用	※製造所の仕様による																																																																																																																																																																																
	※AS-I2																																																																																																																																																																																				
	※AS-I3																																																																																																																																																																																				
M・4 A S・I	※AS-I4		※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号																																																																																																																																																																																		
	※AS-I5																																																																																																																																																																																				
5 合成高分子系ルーフィングシート防水	<p>排水層の種別 [3.5.2][表3.5.1~表3.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">P・O S</td> <td>※S-F1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※S-F2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">S・4 S</td> <td>※S-M1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※S-M2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">S・3 S</td> <td>※S-F1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※S-F2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">M・4 S</td> <td>※S-M1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※S-M2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P・O S・I</td> <td>※SI-F1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※SI-F2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">S・4 S・I</td> <td>※SI-M1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※SI-M2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P・I S</td> <td>※S-C1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※S-C2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>断熱材に用いる断熱材(SI-F1, SI-F2, SI-M1, SI-M2の順で) [3.5.2]</p> <p>機械的固定工法 [3.5.2]</p> <p>種別: ※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号</p> <p>接着工法 [3.5.2]</p> <p>JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材2種1号又は2号</p> <p>立上り部等の防水層撤去 ・ 行う ・ 行わない [表3.1.1]</p> <p>立上り部等の保護層撤去 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>P・O S工法及びP・O S・I工法(機械的固定工法)の立上り部等の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした場合の既存防水層の処理 [3.5.2]</p> <p>固定金具の材質及び形状 ※図示</p> <p>材質 ※防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板またはそれらの鋼板の片面及び両面に樹脂を積層加工したもの</p> <p>厚さ(mm) ※0.4以上</p> <p>S-M1及びS-M2の絶縁用シート及び可塑層移行防止用シート [3.5.2]</p> <p>※発泡ポリエチレンシート</p> <p>底気装置の種類及び設置数量 ※製造所の仕様による [表3.5.1]</p> <p>歩行の仕様 ( )</p> <p>※ 非歩行用 (施工箇所)</p> <p>SI-M1及びSI-M2の防風用フィルムの設置 ※設けない ・ 設ける [3.5.2]</p> <p>PCコンクリート下地の目地処理(接着工法の場合) [3.5.4]</p> <p>・ 行う (・ 図示)</p> <p>S-F1及びS-FI-1のPCコンクリート下地の入隅部張張り [3.5.4]</p> <p>・ 行う (・ 図示)</p> <p>一般部のルーフィングシートの張付けで機械的固定工法の場合 [3.5.4]</p> <p>建築基準法に基づく風圧力の(※:1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考	P・O S	※S-F1					※S-F2					S・4 S	※S-M1					※S-M2					S・3 S	※S-F1					※S-F2					M・4 S	※S-M1					※S-M2					P・O S・I	※SI-F1					※SI-F2					S・4 S・I	※SI-M1					※SI-M2					P・I S	※S-C1					※S-C2																																																																																																					
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考																																																																																																																																																																																
P・O S	※S-F1																																																																																																																																																																																				
	※S-F2																																																																																																																																																																																				
S・4 S	※S-M1																																																																																																																																																																																				
	※S-M2																																																																																																																																																																																				
S・3 S	※S-F1																																																																																																																																																																																				
	※S-F2																																																																																																																																																																																				
M・4 S	※S-M1																																																																																																																																																																																				
	※S-M2																																																																																																																																																																																				
P・O S・I	※SI-F1																																																																																																																																																																																				
	※SI-F2																																																																																																																																																																																				
S・4 S・I	※SI-M1																																																																																																																																																																																				
	※SI-M2																																																																																																																																																																																				
P・I S	※S-C1																																																																																																																																																																																				
	※S-C2																																																																																																																																																																																				

項目	特記事項																																																																																																			
10 改修アスファルトルーフィングシート防水	<p>絶縁工法のルーフィングの材料 [3.3.2]</p> <p>・ 部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシート 種類及び厚さ ※表3.3.3及び表3.3.4による ・ 砂付あきルーフィング ※図示</p> <p>・ アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.3.2]</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示</p> <p>排水層の種別 [3.3.3][表3.3.10]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">P・I E</td> <td>※E-1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※E-2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">P・2 E</td> <td>※E-3</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※E-4</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※E-5</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E-1の場合でE-3を行う場合</td> <td></td> <td></td> <td>※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E-1の場合でE-4を行う場合</td> <td></td> <td></td> <td>※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E-1の場合でE-5を行う場合</td> <td></td> <td></td> <td>※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E-1の場合でE-3を行う場合</td> <td></td> <td></td> <td>※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E-1の場合でE-4を行う場合</td> <td></td> <td></td> <td>※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">E-1の場合でE-5を行う場合</td> <td></td> <td></td> <td>※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>露出防水層表面の仕上げ塗料除去 ・ 行う ・ 行わない [3.2.6]</p> <p>改修アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ [3.4.2]</p> <p>※表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>絶縁工法のルーフィングの材料 [3.4.2]</p> <p>・ 部分粘着層付改修アスファルトルーフィングシート 種類及び厚さ ※表3.4.1から表3.4.3による</p> <p>・ アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度 [3.4.2]</p> <p>押え金物の材質及び形状 ※図示</p> <p>排水層の種別及び設置数量 ※製造所の仕様とする [3.4.3]</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考	P・I E	※E-1					※E-2					P・2 E	※E-3					※E-4					※E-5					E-1の場合でE-3を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分					※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度			E-1の場合でE-4を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分					※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度			E-1の場合でE-5を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分					※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度			E-1の場合でE-3を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分					※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度			E-1の場合でE-4を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分					※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度			E-1の場合でE-5を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分					※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度		
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考																																																																																															
P・I E	※E-1																																																																																																			
	※E-2																																																																																																			
P・2 E	※E-3																																																																																																			
	※E-4																																																																																																			
	※E-5																																																																																																			
E-1の場合でE-3を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分																																																																																																	
			※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度																																																																																																	
E-1の場合でE-4を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分																																																																																																	
			※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度																																																																																																	
E-1の場合でE-5を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分																																																																																																	
			※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度																																																																																																	
E-1の場合でE-3を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分																																																																																																	
			※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度																																																																																																	
E-1の場合でE-4を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分																																																																																																	
			※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度																																																																																																	
E-1の場合でE-5を行う場合			※貯水槽、浴槽等の常時水に接する部分																																																																																																	
			※アルミニウム製、L-30×15×2.0(mm)程度																																																																																																	
5 合成高分子系ルーフィングシート防水	<p>排水層の種別 [3.5.2][表3.5.1~表3.5.2]</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工法</th> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>断熱材</th> <th>仕上塗料</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">P・O S</td> <td>※S-F1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※S-F2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">S・4 S</td> <td>※S-M1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※S-M2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">S・3 S</td> <td>※S-F1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※S-F2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">M・4 S</td> <td>※S-M1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※S-M2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P・O S・I</td> <td>※SI-F1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※SI-F2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">S・4 S・I</td> <td>※SI-M1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※SI-M2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">P・I S</td> <td>※S-C1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※S-C2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>断熱材に用いる断熱材(SI-F1, SI-F2, SI-M1, SI-M2の順で) [3.5.2]</p> <p>機械的固定工法 [3.5.2]</p> <p>種別: ※硬質ウレタン断熱材2種1号又は2号</p> <p>接着工法 [3.5.2]</p> <p>JIS A 9521に基づく発泡プラスチック断熱材2種1号又は2号</p> <p>立上り部等の防水層撤去 ・ 行う ・ 行わない [表3.1.1]</p> <p>立上り部等の保護層撤去 ・ 行う ・ 行わない</p> <p>P・O S工法及びP・O S・I工法(機械的固定工法)の立上り部等の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした場合の既存防水層の処理 [3.5.2]</p> <p>固定金具の材質及び形状 ※図示</p> <p>材質 ※防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板またはそれらの鋼板の片面及び両面に樹脂を積層加工したもの</p> <p>厚さ(mm) ※0.4以上</p> <p>S-M1及びS-M2の絶縁用シート及び可塑層移行防止用シート [3.5.2]</p> <p>※発泡ポリエチレンシート</p> <p>底気装置の種類及び設置数量 ※製造所の仕様による [表3.5.1]</p> <p>歩行の仕様 ( )</p> <p>※ 非歩行用 (施工箇所)</p> <p>SI-M1及びSI-M2の防風用フィルムの設置 ※設けない ・ 設ける [3.5.2]</p> <p>PCコンクリート下地の目地処理(接着工法の場合) [3.5.4]</p> <p>・ 行う (・ 図示)</p> <p>S-F1及びS-FI-1のPCコンクリート下地の入隅部張張り [3.5.4]</p> <p>・ 行う (・ 図示)</p> <p>一般部のルーフィングシートの張付けで機械的固定工法の場合 [3.5.4]</p> <p>建築基準法に基づく風圧力の(※:1.15・1.3)倍の風圧力に対応した工法</p>	工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考	P・O S	※S-F1					※S-F2					S・4 S	※S-M1					※S-M2					S・3 S	※S-F1					※S-F2					M・4 S	※S-M1					※S-M2					P・O S・I	※SI-F1					※SI-F2					S・4 S・I	※SI-M1					※SI-M2					P・I S	※S-C1					※S-C2																				
工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	備考																																																																																															
P・O S	※S-F1																																																																																																			
	※S-F2																																																																																																			
S・4 S	※S-M1																																																																																																			
	※S-M2																																																																																																			
S・3 S	※S-F1																																																																																																			
	※S-F2																																																																																																			
M・4 S	※S-M1																																																																																																			
	※S-M2																																																																																																			
P・O S・I	※SI-F1																																																																																																			
	※SI-F2																																																																																																			
S・4 S・I	※SI-M1																																																																																																			
	※SI-M2																																																																																																			
P・I S	※S-C1																																																																																																			
	※S-C2																																																																																																			



項目	特記事項
5 自他改修工法	<ul style="list-style-type: none"> <li>セメントモルタルによるタイル張り</li> <li>タイル張りの工法               <ul style="list-style-type: none"> <li>外装タイル ・ 密着張り ・ 改良接着剤によるタイル張り</li> <li>ユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り</li> </ul> </li> <li>有機接着剤によるタイル張り</li> <li>下地モルタル塗りを行うコンクリート素地の処理  ※ 目荒し工法</li> </ul>
6 自他改修工事 仕上げ材仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>目地ひび割れ部改修工法 [4.4.16]</li> <li>伸縮調整目地改修工法 [4.4.16]</li> <li>伸縮調整目地の位置及び寸法 ※ 図示</li> </ul>
7 既存塗膜等の除去及び 下地処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存塗膜の劣化部の除去及び下地の処理の工法 [4.5.4]</li> <li>工法               <ul style="list-style-type: none"> <li>サンダー工法 ※ 既存仕上げ面全体</li> <li>高圧水洗浄工法 ※ 既存仕上げ面全体</li> <li>塗膜はく離工法 ※ 既存仕上げ面全体</li> <li>※ 水洗い工法 ※ 既存仕上げ面全体</li> <li>※ 他工法の処理範囲以外の既存仕上げ面全体</li> </ul> </li> </ul>
8 下地調整材	<ul style="list-style-type: none"> <li>材料 ※ 下地調整塗材 ※ C-1( ) ・ C-2( ) ・ CM-2( ) [4.5.2~4.5.4]</li> <li>工法 ※ マーサーセメントモルタル ・ 合成樹脂エマルションシーラー</li> <li>※ 製造所の仕様による [4.5.4]</li> </ul>
9 仕上塗材仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>薄付仕上げ塗材 [4.1.5][4.5.2][4.5.6][表4.5.1]</li> <li>呼び名 仕上げの形状 工法 備考</li> <li>外装厚塗材S1               <ul style="list-style-type: none"> <li>砂壁状 ・ 砂肌状 吹付け</li> <li>ゆず肌状 ・ さざなみ状 ローラー</li> </ul> </li> <li>可とう形外装厚塗材S1               <ul style="list-style-type: none"> <li>砂壁状 ・ 砂肌状 吹付け</li> <li>ゆず肌状 ・ さざなみ状 ローラー</li> </ul> </li> <li>外装厚塗材E               <ul style="list-style-type: none"> <li>平たん状 ・ 凹凸状 こと塗り</li> <li>ゆず肌状 ・ さざなみ状 ローラー</li> <li>着色骨材砂壁状 吹付け</li> </ul> </li> <li>可とう形外装厚塗材E               <ul style="list-style-type: none"> <li>砂壁状 ・ 砂肌状 こと塗り</li> <li>平たん状 ・ 凹凸状 こと塗り</li> <li>ゆず肌状 ・ さざなみ状 ローラー</li> </ul> </li> <li>防水外装厚塗材E               <ul style="list-style-type: none"> <li>ゆず肌状 ・ さざなみ状 ローラー</li> <li>凹凸状 こと塗り</li> </ul> </li> <li>外装厚塗材S2               <ul style="list-style-type: none"> <li>砂壁状 吹付け</li> </ul> </li> <li>呼び名 仕上げの形状 工法 備考</li> <li>外装厚塗材C               <ul style="list-style-type: none"> <li>吹付け ・ 凸凹処理 吹付け</li> <li>平たん状 ・ 凹凸状 こと塗り</li> </ul> </li> <li>外装厚塗材E               <ul style="list-style-type: none"> <li>吹付け ・ 凸凹処理 吹付け</li> <li>平たん状 ・ 凹凸状 こと塗り</li> <li>ゆず肌状 ・ さざなみ状 ローラー</li> </ul> </li> <li>外装厚塗材E               <ul style="list-style-type: none"> <li>吹付け ・ 凸凹処理 吹付け</li> <li>平たん状 ・ 凹凸状 こと塗り</li> <li>ゆず肌状 ・ さざなみ状 ローラー</li> </ul> </li> <li>呼び名 仕上げの形状 工法 備考</li> <li>可とう形改修塗材E               <ul style="list-style-type: none"> <li>平たん状 ・ さざなみ状 吹付け</li> </ul> </li> <li>可とう形改修塗材CE               <ul style="list-style-type: none"> <li>砂肌状 吹付け</li> </ul> </li> <li>可とう形改修塗材E               <ul style="list-style-type: none"> <li>砂肌状 吹付け</li> </ul> </li> <li>防火材料の指定 ※ なし ・ あり (※ 図示) [4.5.2]</li> </ul>
10 マスチック塗材塗り	<ul style="list-style-type: none"> <li>種類 ・ A種 ・ B種 [4.6.2][表4.6.1]</li> </ul>
11 外装用塗膜防水材塗り	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕上げの形状及び工法</li> <li>仕上げの耐水性</li> <li>下地塗膜の種類</li> <li>機械材の種類</li> <li>仕上げを砂壁状、じゅらく状とする場合の機械材の種類</li> <li>仕上げ塗料の種類</li> </ul>
12 塗具改修工事	<ul style="list-style-type: none"> <li>改修工法 [5.1.3]               <ul style="list-style-type: none"> <li>壁部分の開口の開け方</li> <li>新規塗具周囲の補修工法及び範囲 ※ 図示</li> </ul> </li> </ul>
13 防火戸	<ul style="list-style-type: none"> <li>防火戸の指定 ※ 図示 [5.4.4]</li> <li>防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸について、連動させる装置等 ※ 図示</li> </ul>
14 建築見本の製作等	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築見本の製作 ・ 行う (建築見本) ※ 行わない [5.1.5]</li> <li>工事に使用するものとして、あらかじめ製作するもの ・ 行う (建築見本) ※ 行わない [5.1.5]</li> <li>特殊な建築見本の依頼 ・ 行う (建築見本) ※ 行わない [5.1.5]</li> </ul>
15 防虫防蟻物品	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用する 適用箇所: ※ 図示 [5.1.7]</li> </ul>
16 アルミニウム製建具	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部に面する建具の性能等 [5.2.2][表5.2.1]</li> <li>種別 耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み 備考</li> <li>A種 S-4 A-3 W-4 ※ 図示</li> <li>B種 S-5 A-4 W-5 ※ 図示</li> <li>C種 S-6 A-4 W-5 ※ 図示</li> <li>D種 S-5 A-4 W-5 ※ 図示</li> </ul>

項目	特記事項
1 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2]</li> </ul>
2 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 [5.2.3]</li> </ul>
3 ステンレス鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.2.3][5.6.3(1)]</li> </ul>
4 網戸等	<ul style="list-style-type: none"> <li>種別 材質 網目 適用箇所</li> <li>防虫網 ※ 合成樹脂製 ※ 0.25mm以上 ※ 16~18メッシュ ※ 図示</li> <li>防鳥網 ※ ステンレス製 (SUS304) 素材 ※ 1.5mm ※ 網目寸法15mm ※ 図示</li> </ul>
5 外部に面する建具	<ul style="list-style-type: none"> <li>表面処理の種別 ※ B-1種 ・ B-2種 [5.2.4][表5.2.2]</li> <li>色合い等 ※ 標準色 ( ) ・ 特注色 ( )</li> <li>屋内に使用する建具 表面処理の種別 ※ B-1種 ・ B-2種 ( )</li> <li>色合い等 ※ 標準色 ( ) ・ 特注色 ( )</li> </ul>
6 ステンレス製かつくりの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ ⅢL [5.2.4][5.4.4]</li> </ul>
7 結露水の処理方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 製造所の仕様による ・ 図示 [5.2.5]</li> </ul>
8 水切り板、ぜんば	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 製造所の仕様による ・ 図示 [5.2.5]</li> </ul>
9 製造所 評価名簿による	<ul style="list-style-type: none"> <li>[5.3.2~5.3.5][表5.3.1]</li> </ul>
10 種別	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐風圧性 気密性 水密性 枠の見込み 備考</li> <li>A種 S-4 W-4 ※ 図示</li> <li>B種 S-5 W-5 ※ 図示</li> <li>C種 S-6 W-5 ※ 図示</li> </ul>
11 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 [5.2.2][5.2.3]</li> </ul>
12 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-4 ・ H-5 ・ H-6 [5.2.3][表5.3.3]</li> </ul>
13 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-4 ・ H-5 ・ H-6 [5.2.3][表5.3.3]</li> </ul>
14 外部に面する建具の日射熱取得特性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>N-1 ・ N-2 ・ N-3 [5.3.2]</li> </ul>
15 網戸等	<ul style="list-style-type: none"> <li>種別 材質 網目 適用箇所</li> <li>防虫網 ※ 合成樹脂製 ※ 0.25mm以上 ※ 16~18メッシュ ※ 図示</li> <li>防鳥網 ※ ステンレス製 (SUS304) 素材 ※ 1.5mm ※ 網目寸法15mm ※ 図示</li> </ul>
16 ガラス	<ul style="list-style-type: none"> <li>複層ガラス ・ 単板ガラス ※ 図示 [5.3.3]</li> <li>ステンレス製かつくりの仕上げ ※ ⅢL [5.3.4][5.4.4]</li> <li>表面色 ※ 標準色 ( ) ・ 特注色 ( ) [5.3.4]</li> <li>水切り板、ぜんば ※ 製造所の仕様による ・ 図示 [5.2.5][5.3.2]</li> <li>製造所 評価名簿による</li> </ul>
17 簡易気密型ドアセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する [5.4.2][表5.4.1]</li> </ul>
18 外部に面する建具の耐風圧性	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
19 枠の見込み(※ 図示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
20 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2]</li> </ul>
21 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 [5.2.3]</li> </ul>
22 耐震ドアの面内変形追従性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>D-1 ・ D-2 ・ D-3 [5.2.3]</li> </ul>
23 適用箇所 ※ 図示	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用箇所 ※ 図示</li> </ul>
24 点検口の境のかつくりの材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 枠と同一 ・ ステンレス [5.4.3]</li> </ul>
25 ステンレス鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.4.3][5.6.3(1)]</li> </ul>
26 鋼板の厚さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 図示 (図示がない場合は表5.4.2による) [5.4.4]</li> </ul>
27 ステンレス製かつくりの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ ⅢL [5.4.4]</li> </ul>
28 標準型鋼製建具の有効内法寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表5.4.5による) [5.4.6]</li> </ul>
29 適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による) [5.4.6]</li> </ul>
30 製造所 評価名簿による	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造所 評価名簿による [5.4.6]</li> </ul>
31 簡易気密型ドアセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する [5.4.2]</li> </ul>
32 外部に面する建具の耐風圧性	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
33 枠の見込み(※ 図示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
34 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2]</li> </ul>
35 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 [5.2.3]</li> </ul>
36 耐震ドアの面内変形追従性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>D-1 ・ D-2 ・ D-3 [5.2.3]</li> </ul>
37 適用箇所 ※ 図示	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用箇所 ※ 図示</li> </ul>
38 鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 重めつき鋼板 ・ ビル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3]</li> <li>※ ステンレス鋼板</li> </ul>
39 ステンレス鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.5.3]</li> </ul>
40 石合口、継小口包み等の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板</li> </ul>
41 鋼板の厚さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 図示 (図示がない場合は表5.5.11による) [5.4.4]</li> </ul>
42 ステンレス製かつくりの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ ⅢL [5.4.4]</li> </ul>
43 標準型鋼製建具の有効内法寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表5.5.15による) [5.5.6]</li> </ul>
44 適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による) [5.5.6]</li> </ul>
45 製造所 評価名簿による	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造所 評価名簿による [5.5.6]</li> </ul>
46 簡易気密型ドアセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する [5.4.2]</li> </ul>
47 外部に面する建具の耐風圧性	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
48 枠の見込み(※ 図示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
49 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2]</li> </ul>
50 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 [5.2.3]</li> </ul>
51 耐震ドアの面内変形追従性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>D-1 ・ D-2 ・ D-3 [5.2.3]</li> </ul>
52 適用箇所 ※ 図示	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用箇所 ※ 図示</li> </ul>
53 鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 重めつき鋼板 ・ ビル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3]</li> <li>※ ステンレス鋼板</li> </ul>
54 ステンレス鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.5.3]</li> </ul>
55 石合口、継小口包み等の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板</li> </ul>
56 鋼板の厚さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 図示 (図示がない場合は表5.5.11による) [5.4.4]</li> </ul>
57 ステンレス製かつくりの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ ⅢL [5.4.4]</li> </ul>
58 標準型鋼製建具の有効内法寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表5.5.15による) [5.5.6]</li> </ul>
59 適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による) [5.5.6]</li> </ul>
60 製造所 評価名簿による	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造所 評価名簿による [5.5.6]</li> </ul>
61 簡易気密型ドアセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する [5.4.2]</li> </ul>
62 外部に面する建具の耐風圧性	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
63 枠の見込み(※ 図示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
64 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2]</li> </ul>
65 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 [5.2.3]</li> </ul>
66 耐震ドアの面内変形追従性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>D-1 ・ D-2 ・ D-3 [5.2.3]</li> </ul>
67 適用箇所 ※ 図示	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用箇所 ※ 図示</li> </ul>
68 鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 重めつき鋼板 ・ ビル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3]</li> <li>※ ステンレス鋼板</li> </ul>
69 ステンレス鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.5.3]</li> </ul>
70 石合口、継小口包み等の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板</li> </ul>
71 鋼板の厚さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 図示 (図示がない場合は表5.5.11による) [5.4.4]</li> </ul>
72 ステンレス製かつくりの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ ⅢL [5.4.4]</li> </ul>
73 標準型鋼製建具の有効内法寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表5.5.15による) [5.5.6]</li> </ul>
74 適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による) [5.5.6]</li> </ul>
75 製造所 評価名簿による	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造所 評価名簿による [5.5.6]</li> </ul>
76 簡易気密型ドアセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する [5.4.2]</li> </ul>
77 外部に面する建具の耐風圧性	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
78 枠の見込み(※ 図示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
79 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2]</li> </ul>
80 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 [5.2.3]</li> </ul>
81 耐震ドアの面内変形追従性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>D-1 ・ D-2 ・ D-3 [5.2.3]</li> </ul>
82 適用箇所 ※ 図示	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用箇所 ※ 図示</li> </ul>
83 鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 重めつき鋼板 ・ ビル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3]</li> <li>※ ステンレス鋼板</li> </ul>
84 ステンレス鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.5.3]</li> </ul>
85 石合口、継小口包み等の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板</li> </ul>
86 鋼板の厚さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 図示 (図示がない場合は表5.5.11による) [5.4.4]</li> </ul>
87 ステンレス製かつくりの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ ⅢL [5.4.4]</li> </ul>
88 標準型鋼製建具の有効内法寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表5.5.15による) [5.5.6]</li> </ul>
89 適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による) [5.5.6]</li> </ul>
90 製造所 評価名簿による	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造所 評価名簿による [5.5.6]</li> </ul>
91 簡易気密型ドアセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する [5.4.2]</li> </ul>
92 外部に面する建具の耐風圧性	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
93 枠の見込み(※ 図示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
94 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2]</li> </ul>
95 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 [5.2.3]</li> </ul>
96 耐震ドアの面内変形追従性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>D-1 ・ D-2 ・ D-3 [5.2.3]</li> </ul>
97 適用箇所 ※ 図示	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用箇所 ※ 図示</li> </ul>
98 鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 重めつき鋼板 ・ ビル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3]</li> <li>※ ステンレス鋼板</li> </ul>
99 ステンレス鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.5.3]</li> </ul>
100 石合口、継小口包み等の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板</li> </ul>
101 鋼板の厚さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 図示 (図示がない場合は表5.5.11による) [5.4.4]</li> </ul>
102 ステンレス製かつくりの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ ⅢL [5.4.4]</li> </ul>
103 標準型鋼製建具の有効内法寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表5.5.15による) [5.5.6]</li> </ul>
104 適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による) [5.5.6]</li> </ul>
105 製造所 評価名簿による	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造所 評価名簿による [5.5.6]</li> </ul>
106 簡易気密型ドアセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する [5.4.2]</li> </ul>
107 外部に面する建具の耐風圧性	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
108 枠の見込み(※ 図示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
109 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2]</li> </ul>
110 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 [5.2.3]</li> </ul>
111 耐震ドアの面内変形追従性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>D-1 ・ D-2 ・ D-3 [5.2.3]</li> </ul>
112 適用箇所 ※ 図示	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用箇所 ※ 図示</li> </ul>
113 鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 重めつき鋼板 ・ ビル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3]</li> <li>※ ステンレス鋼板</li> </ul>
114 ステンレス鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.5.3]</li> </ul>
115 石合口、継小口包み等の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板</li> </ul>
116 鋼板の厚さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 図示 (図示がない場合は表5.5.11による) [5.4.4]</li> </ul>
117 ステンレス製かつくりの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ ⅢL [5.4.4]</li> </ul>
118 標準型鋼製建具の有効内法寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表5.5.15による) [5.5.6]</li> </ul>
119 適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による) [5.5.6]</li> </ul>
120 製造所 評価名簿による	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造所 評価名簿による [5.5.6]</li> </ul>
121 簡易気密型ドアセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する [5.4.2]</li> </ul>
122 外部に面する建具の耐風圧性	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
123 枠の見込み(※ 図示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
124 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2]</li> </ul>
125 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 [5.2.3]</li> </ul>
126 耐震ドアの面内変形追従性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>D-1 ・ D-2 ・ D-3 [5.2.3]</li> </ul>
127 適用箇所 ※ 図示	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用箇所 ※ 図示</li> </ul>
128 鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 重めつき鋼板 ・ ビル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3]</li> <li>※ ステンレス鋼板</li> </ul>
129 ステンレス鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.5.3]</li> </ul>
130 石合口、継小口包み等の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板</li> </ul>
131 鋼板の厚さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 図示 (図示がない場合は表5.5.11による) [5.4.4]</li> </ul>
132 ステンレス製かつくりの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ ⅢL [5.4.4]</li> </ul>
133 標準型鋼製建具の有効内法寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表5.5.15による) [5.5.6]</li> </ul>
134 適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による) [5.5.6]</li> </ul>
135 製造所 評価名簿による	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造所 評価名簿による [5.5.6]</li> </ul>
136 簡易気密型ドアセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する [5.4.2]</li> </ul>
137 外部に面する建具の耐風圧性	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
138 枠の見込み(※ 図示)	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>
139 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>T-1 ・ T-2 ・ T-3 ・ T-4 [5.2.2][5.4.2]</li> </ul>
140 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>H-1 ・ H-2 ・ H-3 ・ H-4 ・ H-5 [5.2.3]</li> </ul>
141 耐震ドアの面内変形追従性の等級	<ul style="list-style-type: none"> <li>D-1 ・ D-2 ・ D-3 [5.2.3]</li> </ul>
142 適用箇所 ※ 図示	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用箇所 ※ 図示</li> </ul>
143 鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 重めつき鋼板 ・ ビル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 [5.5.3]</li> <li>※ ステンレス鋼板</li> </ul>
144 ステンレス鋼板の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ SUS304, SUS430J1L又はSUS443J1 [5.5.3]</li> </ul>
145 石合口、継小口包み等の処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 鋼板 ・ ステンレス鋼板</li> </ul>
146 鋼板の厚さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 図示 (図示がない場合は表5.5.11による) [5.4.4]</li> </ul>
147 ステンレス製かつくりの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ ⅢL [5.4.4]</li> </ul>
148 標準型鋼製建具の有効内法寸法	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表5.5.15による) [5.5.6]</li> </ul>
149 適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による)	<ul style="list-style-type: none"> <li>適用する (建具符号、形式及び寸法は建具表による) [5.5.6]</li> </ul>
150 製造所 評価名簿による	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造所 評価名簿による [5.5.6]</li> </ul>
151 簡易気密型ドアセット	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 適用する [5.4.2]</li> </ul>
152 外部に面する建具の耐風圧性	<ul style="list-style-type: none"> <li>S-4 ・ S-5 ・ S-6 [5.4.2][表5.2.1]</li> </ul>



28	フーリング張り	<p>特記事項</p> <p>単層フーリング [6.11.2][6.11.3][6.11.4][6.11.6][6.11.7][6.11.8][6.11.9]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>樹種</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・フーリング1等</td> <td>・釘留め工法(根太張り)</td> <td>※15</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・フーリング2等</td> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>※12</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・フーリング3等</td> <td>・接着工法</td> <td>※8</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・フーリング4等</td> <td>・接着工法</td> <td>※15</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>フーリングボードの幅、長さ ※表6.11.1, 表6.11.3, 表6.11.5による フーリングブロックの幅、長さ ※300×300・303×303</p> <p>複合フーリング [6.11.2][6.11.4][6.11.6][6.11.8]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>樹種</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・釘留め工法(根太張り)</td> <td>・A種</td> <td>※12</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・釘留め工法(直張り)</td> <td>・B種</td> <td>※15</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・接着工法</td> <td>※C種</td> <td>(のき板の厚さ) ・3mm以上 ※表6.11.4</td> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>フーリングの幅、長さ ※表6.11.2, 表6.11.4, 表6.11.6による 接着工法の場合の不陸緩和材 ※合成樹脂系シート [6.11.5] 塗装 ・工場塗装 ・ウレタン樹脂ワニス塗り [6.11.6][7.11.1] ・現場塗装 ※ウレタン樹脂ワニス塗り ・A種 ※B種 ・オイルステイン塗り(のき板の裏面) ・生地そのままワニス塗り (自然塗料)</p> <p>複合フーリングのホルムアルデヒド放散量 [6.11.2] ※F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの</p> <p>・疊 種別 ※D種(疊床)・KT-I ※KT-II ※KT-III ※KT-K ※KT-N [6.12.2][表6.12.1]</p> <p>・衝撃緩和型畳 畳表 ・C1 ・C2</p>	種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考	・フーリング1等	・釘留め工法(根太張り)	※15	・	・	・フーリング2等	・釘留め工法(直張り)	※12	・	・	・フーリング3等	・接着工法	※8	・	・	・フーリング4等	・接着工法	※15	・	・	種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考	・釘留め工法(根太張り)	・A種	※12	・	・	・釘留め工法(直張り)	・B種	※15	・	・	・接着工法	※C種	(のき板の厚さ) ・3mm以上 ※表6.11.4	・	・																																																																																																																																																																			
		種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考																																																																																																																																																																																																												
・フーリング1等	・釘留め工法(根太張り)	※15	・	・																																																																																																																																																																																																														
・フーリング2等	・釘留め工法(直張り)	※12	・	・																																																																																																																																																																																																														
・フーリング3等	・接着工法	※8	・	・																																																																																																																																																																																																														
・フーリング4等	・接着工法	※15	・	・																																																																																																																																																																																																														
種類	工法	厚さ(mm)	樹種	備考																																																																																																																																																																																																														
・釘留め工法(根太張り)	・A種	※12	・	・																																																																																																																																																																																																														
・釘留め工法(直張り)	・B種	※15	・	・																																																																																																																																																																																																														
・接着工法	※C種	(のき板の厚さ) ・3mm以上 ※表6.11.4	・	・																																																																																																																																																																																																														
29	畳付き	<p>特記事項</p> <p>材料 [6.13.2][表6.13.1]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>規格等</th> </tr> <tr> <td>・硬質木毛セメント板</td> <td>HW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通木毛セメント板</td> <td>NW</td> <td>・15 ・20 ・25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・硬質木片セメント板</td> <td>HF</td> <td>・12 ・16 ・18 ・21</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通木片セメント板</td> <td>NF</td> <td>・20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・10kgカルシウム板</td> <td>0.8FK 1.0FK</td> <td>タイプ2(無石棉) ・6 ・8</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧けい酸カルシウム板</td> <td>・6</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音板</td> <td>DR</td> <td>※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ( )) 凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ( ))</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ロックウール吸音ボード1号</td> <td>RW-B</td> <td>※6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード2号3K</td> <td>GW-B</td> <td>※25(ガラスクロス包)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・グラスウール吸音ボード</td> <td>GB-R</td> <td>※12.5(不燃) ・15(不燃) ○9.5(準不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・不燃繊維せっこうボード</td> <td>GB-NC</td> <td>・9.5(不燃) ・化粧層(下地張り用)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・シーリングせっこうボード</td> <td>G-B-S</td> <td>・9.5 ・12.5 ・15 (※9.5(準不燃) ・化粧層)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・強化せっこうボード</td> <td>G-B-F</td> <td>・12.5(不燃) ・15(不燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・せっこうボード</td> <td>G-B-L</td> <td>・9.5 ・12.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード(1/4巾仕様)</td> <td>G-B-D</td> <td>・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 仕様( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・化粧せっこうボード(木目)</td> <td>G-B-D</td> <td>・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 仕様( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・普通合板</td> <td></td> <td>板名の略称 ※図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>接合の品質 ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>接合の程度 ・1類 ・2類</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・防火処理 ・難燃処理 ・防炎処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>厚さ(mm) ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>化粧板の樹種 ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>接合の程度 ・1類 ・2類</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>厚さ(mm) ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・防火処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>表面性能 ・F ・FW ・W ・SW</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>接合の程度 ・1類 ・2類</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>厚さ(mm) ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・防火処理</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ミディアムデンシティファイバーボード</td> <td>MDF</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・単板張りパーテイルボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・化粧パーテイルボード</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・建築</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・単層オーバーレイ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・フラスナックオーバーレイ</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・10(難燃)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・無石棉板(スタンダード・テンパー)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・標準板(スタンダード・テンパー)</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・内装用 ・外装用</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・2.5 ・3.5 ・5 ・7</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・インシュレーションボード</td> <td>IB</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>A級(天井仕上)・内装仕上 ( )</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・9 ・12 ・15 ・18</td> <td></td> </tr> </table> <p>せっこうボードの目地処理の種類 [6.13.3][表6.13.5]</p> <table border="1"> <tr> <th>目地処理の種類</th> <th>目地の種類</th> <th>せっこうボードのエッジの種類</th> </tr> <tr> <td>・目地処理工法</td> <td>・テーパーエッジ</td> <td>※ベベルエッジ</td> </tr> <tr> <td>・突付け工法</td> <td>※ベベルエッジ</td> <td>・スクエアエッジ</td> </tr> <tr> <td>・目直し工法</td> <td>※スクエアエッジ</td> <td>・ベベルエッジ</td> </tr> </table> <p>合板類の張付け ・A種 ※B種 [6.13.3][表6.13.3] MDF及びパーテイルボード並びに合板のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの [6.13.2] 遮音壁に用いるシール材 ・シーリング材 ・ジョイントコンパウンド [6.13.2] 天井のボードの重ね張りの張り付け方法(ロックウール吸音板を除く) [6.13.3]</p> <p>21 壁紙張り [6.14.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>性能</th> <th>防火性能</th> <th>施工箇所</th> </tr> <tr> <td>※塩化ビニル系</td> <td>・不燃</td> <td>・難燃</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・不燃</td> <td>・難燃</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・不燃</td> <td>・難燃</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・不燃</td> <td>・難燃</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>床地ごしえ モルタル面及びグラサスター面 ・A種 ※B種 [6.14.3][表7.3.4] コンクリート面及びALCパネル面 ・A種 ※B種 [6.14.3][表7.3.5] せっこうボード及びその他のボード面 ・A種 ※B種 [6.14.3][表7.3.7] 壁紙のホルムアルデヒド放散量等 ※F☆☆☆☆, またはそれと同等と認められるもの [6.14.2]</p>	種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等	・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25		・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25		・硬質木片セメント板	HF	・12 ・16 ・18 ・21		・普通木片セメント板	NF	・20		・10kgカルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石棉) ・6 ・8		・化粧けい酸カルシウム板	・6			・ロックウール吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ( )) 凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ( ))		・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※6		・グラスウール吸音ボード2号3K	GW-B	※25(ガラスクロス包)		・グラスウール吸音ボード	GB-R	※12.5(不燃) ・15(不燃) ○9.5(準不燃)		・不燃繊維せっこうボード	GB-NC	・9.5(不燃) ・化粧層(下地張り用)		・シーリングせっこうボード	G-B-S	・9.5 ・12.5 ・15 (※9.5(準不燃) ・化粧層)		・強化せっこうボード	G-B-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)		・せっこうボード	G-B-L	・9.5 ・12.5		・化粧せっこうボード(1/4巾仕様)	G-B-D	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 仕様( )		・化粧せっこうボード(木目)	G-B-D	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 仕様( )		・普通合板		板名の略称 ※図示				接合の品質 ( )				接合の程度 ・1類 ・2類				・防火処理 ・難燃処理 ・防炎処理				厚さ(mm) ( )				化粧板の樹種 ( )				接合の程度 ・1類 ・2類				厚さ(mm) ( )				・防火処理				表面性能 ・F ・FW ・W ・SW				接合の程度 ・1類 ・2類				厚さ(mm) ( )				・防火処理				・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF			・単板張りパーテイルボード				・化粧パーテイルボード				・建築				・単層オーバーレイ				・フラスナックオーバーレイ				・10(難燃)				・無石棉板(スタンダード・テンパー)				・標準板(スタンダード・テンパー)				・内装用 ・外装用				・2.5 ・3.5 ・5 ・7				・インシュレーションボード	IB			A級(天井仕上)・内装仕上 ( )				・9 ・12 ・15 ・18		目地処理の種類	目地の種類	せっこうボードのエッジの種類	・目地処理工法	・テーパーエッジ	※ベベルエッジ	・突付け工法	※ベベルエッジ	・スクエアエッジ	・目直し工法	※スクエアエッジ	・ベベルエッジ	種類	性能	防火性能	施工箇所	※塩化ビニル系	・不燃	・難燃	・	・	・不燃	・難燃	・	・	・不燃	・難燃	・	・	・不燃	・難燃	・
種類	JISの記号	厚さ(mm)	規格等																																																																																																																																																																																																															
・硬質木毛セメント板	HW	・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																																																																
・普通木毛セメント板	NW	・15 ・20 ・25																																																																																																																																																																																																																
・硬質木片セメント板	HF	・12 ・16 ・18 ・21																																																																																																																																																																																																																
・普通木片セメント板	NF	・20																																																																																																																																																																																																																
・10kgカルシウム板	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石棉) ・6 ・8																																																																																																																																																																																																																
・化粧けい酸カルシウム板	・6																																																																																																																																																																																																																	
・ロックウール吸音板	DR	※フラットタイプ(※9(準不燃) ・12 ( )) 凹凸タイプ(※12(不燃) ・15 ( ))																																																																																																																																																																																																																
・ロックウール吸音ボード1号	RW-B	※6																																																																																																																																																																																																																
・グラスウール吸音ボード2号3K	GW-B	※25(ガラスクロス包)																																																																																																																																																																																																																
・グラスウール吸音ボード	GB-R	※12.5(不燃) ・15(不燃) ○9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																
・不燃繊維せっこうボード	GB-NC	・9.5(不燃) ・化粧層(下地張り用)																																																																																																																																																																																																																
・シーリングせっこうボード	G-B-S	・9.5 ・12.5 ・15 (※9.5(準不燃) ・化粧層)																																																																																																																																																																																																																
・強化せっこうボード	G-B-F	・12.5(不燃) ・15(不燃)																																																																																																																																																																																																																
・せっこうボード	G-B-L	・9.5 ・12.5																																																																																																																																																																																																																
・化粧せっこうボード(1/4巾仕様)	G-B-D	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 仕様( )																																																																																																																																																																																																																
・化粧せっこうボード(木目)	G-B-D	・9.5(準不燃) ・12.5(不燃) 仕様( )																																																																																																																																																																																																																
・普通合板		板名の略称 ※図示																																																																																																																																																																																																																
		接合の品質 ( )																																																																																																																																																																																																																
		接合の程度 ・1類 ・2類																																																																																																																																																																																																																
		・防火処理 ・難燃処理 ・防炎処理																																																																																																																																																																																																																
		厚さ(mm) ( )																																																																																																																																																																																																																
		化粧板の樹種 ( )																																																																																																																																																																																																																
		接合の程度 ・1類 ・2類																																																																																																																																																																																																																
		厚さ(mm) ( )																																																																																																																																																																																																																
		・防火処理																																																																																																																																																																																																																
		表面性能 ・F ・FW ・W ・SW																																																																																																																																																																																																																
		接合の程度 ・1類 ・2類																																																																																																																																																																																																																
		厚さ(mm) ( )																																																																																																																																																																																																																
		・防火処理																																																																																																																																																																																																																
		・ミディアムデンシティファイバーボード	MDF																																																																																																																																																																																																															
		・単板張りパーテイルボード																																																																																																																																																																																																																
		・化粧パーテイルボード																																																																																																																																																																																																																
		・建築																																																																																																																																																																																																																
		・単層オーバーレイ																																																																																																																																																																																																																
		・フラスナックオーバーレイ																																																																																																																																																																																																																
		・10(難燃)																																																																																																																																																																																																																
		・無石棉板(スタンダード・テンパー)																																																																																																																																																																																																																
		・標準板(スタンダード・テンパー)																																																																																																																																																																																																																
		・内装用 ・外装用																																																																																																																																																																																																																
		・2.5 ・3.5 ・5 ・7																																																																																																																																																																																																																
		・インシュレーションボード	IB																																																																																																																																																																																																															
		A級(天井仕上)・内装仕上 ( )																																																																																																																																																																																																																
		・9 ・12 ・15 ・18																																																																																																																																																																																																																
目地処理の種類	目地の種類	せっこうボードのエッジの種類																																																																																																																																																																																																																
・目地処理工法	・テーパーエッジ	※ベベルエッジ																																																																																																																																																																																																																
・突付け工法	※ベベルエッジ	・スクエアエッジ																																																																																																																																																																																																																
・目直し工法	※スクエアエッジ	・ベベルエッジ																																																																																																																																																																																																																
種類	性能	防火性能	施工箇所																																																																																																																																																																																																															
※塩化ビニル系	・不燃	・難燃	・																																																																																																																																																																																																															
・	・不燃	・難燃	・																																																																																																																																																																																																															
・	・不燃	・難燃	・																																																																																																																																																																																																															
・	・不燃	・難燃	・																																																																																																																																																																																																															

32	モルタル塗り	<p>特記事項</p> <p>壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート、幅木、フーリングその他内装に使用する接着剤のホルムアルデヒド放散量</p> <p>モルタル ※現場調合材料 ・既調合材料 ( ) [6.15.3] 既製目地材 ・適用する(形状: ※図示) ( ) 仕上り厚又は全塗り厚が20mmを超える場合の処理 [6.15.5] ※ステンレス製アンカーピン規格200打込、ステンレス製等張り ・図示 床の目地 ○適用する (目地制り ※2mm厚 最大目地間隔3mm程度) ○図示 ( ) [6.15.6] (種類 ※押し目地) ( ) タイル張り下地等の下地モルタル塗り及び下地調整塗料塗りの接着剤試験 ※行う ・行わない</p> <p>伸縮調整目地の位置 ・図示 ※6.16.2(1)の1による [6.16.2] タイルの見本地さ ※行わない [6.16.2] タイルの試験張り ※行わない [6.16.2]</p> <p>○セメントモルタルによるタイル張り [6.16.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>吸水率の区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>色</th> <th>耐水性</th> <th>耐凍性</th> <th>役物の適用</th> <th>品質(公表基準(PH/m2))</th> </tr> <tr> <td>浴室</td> <td>100×100</td> <td>Ⅰ類</td> <td>Ⅱ類</td> <td>Ⅲ類</td> <td>Ⅳ類</td> <td>Ⅴ類</td> <td>標準</td> <td>特注</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 下地モルタル塗りを行うコンクリート床面の処理 ・MCR工法 ・目直し工法 壁タイル張りの工法 内装タイル ・接着張り ・改良圧着張り [表6.16.4]</p> <p>・有機系接着剤によるタイル張り [6.16.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>吸水率の区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>色</th> <th>耐水性</th> <th>耐凍性</th> <th>役物の適用</th> <th>品質(公表基準(PH/m2))</th> </tr> <tr> <td>浴室</td> <td>100×100</td> <td>Ⅰ類</td> <td>Ⅱ類</td> <td>Ⅲ類</td> <td>Ⅳ類</td> <td>Ⅴ類</td> <td>標準</td> <td>特注</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))	浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注			○	○	○	○	○	○	○	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))	浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注			○	○	○	○	○	○	○
		施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))																																														
浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注																																																
		○	○	○	○	○	○	○																																																
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))																																																
浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注																																																
		○	○	○	○	○	○	○																																																
33	タイル張り	<p>特記事項</p> <p>伸縮調整目地の位置 ・図示 ※6.16.2(1)の1による [6.16.2] タイルの見本地さ ※行わない [6.16.2] タイルの試験張り ※行わない [6.16.2]</p> <p>○セメントモルタルによるタイル張り [6.16.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>吸水率の区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>色</th> <th>耐水性</th> <th>耐凍性</th> <th>役物の適用</th> <th>品質(公表基準(PH/m2))</th> </tr> <tr> <td>浴室</td> <td>100×100</td> <td>Ⅰ類</td> <td>Ⅱ類</td> <td>Ⅲ類</td> <td>Ⅳ類</td> <td>Ⅴ類</td> <td>標準</td> <td>特注</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 下地モルタル塗りを行うコンクリート床面の処理 ・MCR工法 ・目直し工法 壁タイル張りの工法 内装タイル ・接着張り ・改良圧着張り [表6.16.4]</p> <p>・有機系接着剤によるタイル張り [6.16.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>吸水率の区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>色</th> <th>耐水性</th> <th>耐凍性</th> <th>役物の適用</th> <th>品質(公表基準(PH/m2))</th> </tr> <tr> <td>浴室</td> <td>100×100</td> <td>Ⅰ類</td> <td>Ⅱ類</td> <td>Ⅲ類</td> <td>Ⅳ類</td> <td>Ⅴ類</td> <td>標準</td> <td>特注</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))	浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注			○	○	○	○	○	○	○	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))	浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注			○	○	○	○	○	○	○
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))																																																
浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注																																																
		○	○	○	○	○	○	○																																																
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))																																																
浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注																																																
		○	○	○	○	○	○	○																																																

34	タイル張り	<p>特記事項</p> <p>伸縮調整目地の位置 ・図示 ※6.16.2(1)の1による [6.16.2] タイルの見本地さ ※行わない [6.16.2] タイルの試験張り ※行わない [6.16.2]</p> <p>○セメントモルタルによるタイル張り [6.16.3]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>吸水率の区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>色</th> <th>耐水性</th> <th>耐凍性</th> <th>役物の適用</th> <th>品質(公表基準(PH/m2))</th> </tr> <tr> <td>浴室</td> <td>100×100</td> <td>Ⅰ類</td> <td>Ⅱ類</td> <td>Ⅲ類</td> <td>Ⅳ類</td> <td>Ⅴ類</td> <td>標準</td> <td>特注</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 下地モルタル塗りを行うコンクリート床面の処理 ・MCR工法 ・目直し工法 壁タイル張りの工法 内装タイル ・接着張り ・改良圧着張り [表6.16.4]</p> <p>・有機系接着剤によるタイル張り [6.16.4]</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法(mm)</th> <th>吸水率の区分</th> <th>うわぐすり</th> <th>色</th> <th>耐水性</th> <th>耐凍性</th> <th>役物の適用</th> <th>品質(公表基準(PH/m2))</th> </tr> <tr> <td>浴室</td> <td>100×100</td> <td>Ⅰ類</td> <td>Ⅱ類</td> <td>Ⅲ類</td> <td>Ⅳ類</td> <td>Ⅴ類</td> <td>標準</td> <td>特注</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </table> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))	浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注			○	○	○	○	○	○	○	施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))	浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注			○	○	○	○	○	○	○
		施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))																																														
浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注																																																
		○	○	○	○	○	○	○																																																
施工箇所	形状寸法(mm)	吸水率の区分	うわぐすり	色	耐水性	耐凍性	役物の適用	品質(公表基準(PH/m2))																																																
浴室	100×100	Ⅰ類	Ⅱ類	Ⅲ類	Ⅳ類	Ⅴ類	標準	特注																																																
		○	○	○	○	○	○	○																																																
35	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>																																																						

36	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

37	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

38	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

39	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

40	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

41	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

42	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

43	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

44	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

45	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

46	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

47	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

48	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

49	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

50	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

51	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

52	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

53	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

54	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

55	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

56	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>
		<p>特記事項</p> <p>標準的な面がりの役物は一体成形とする。 [6.16.4] 接着剤のホルムアルデヒド放散量 ※F☆☆☆☆ [6.16.4] 壁タイル張りの工法 内装タイル ※内装壁タイル接着剤張り [表6.16.6]</p>

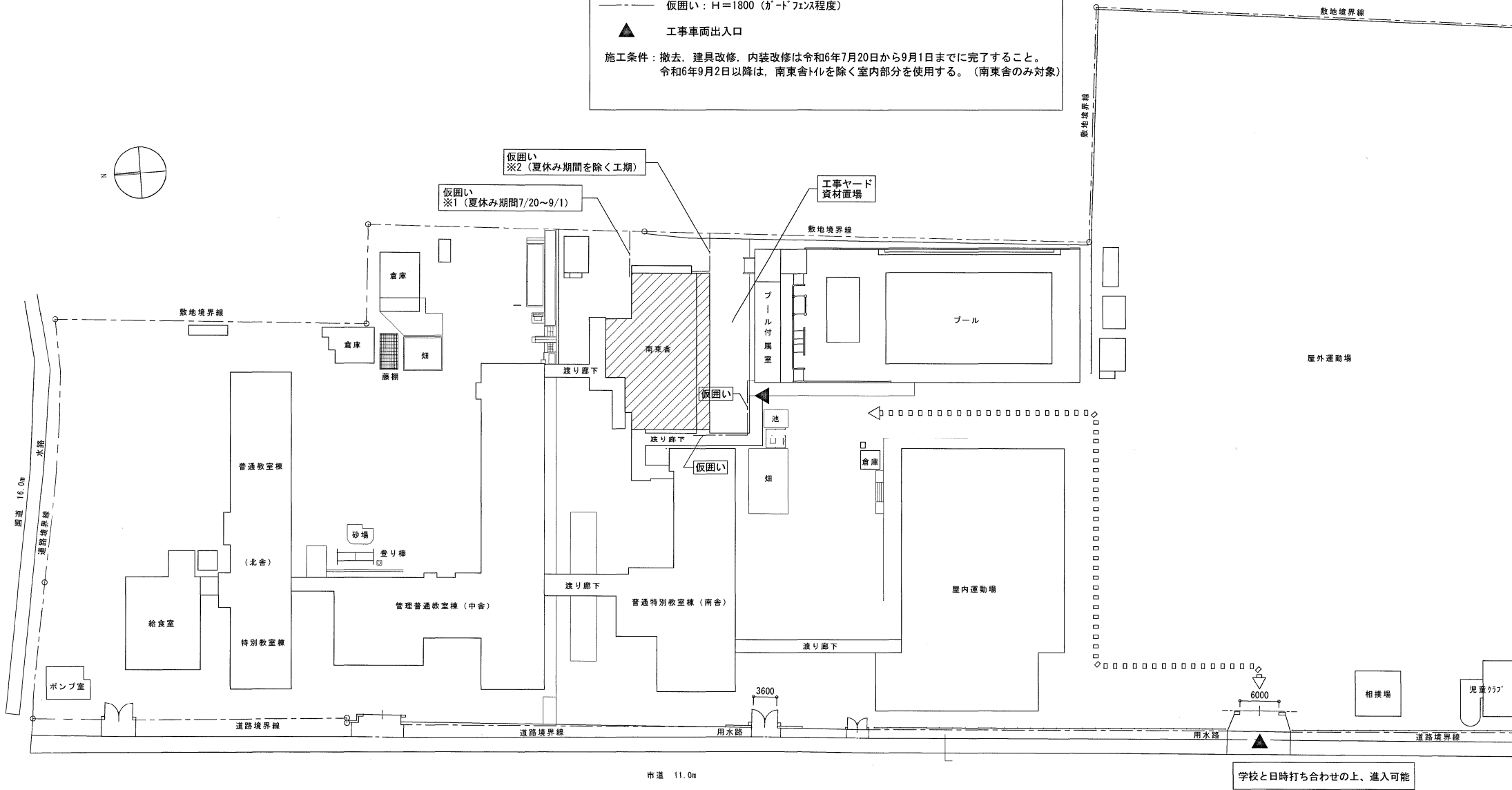
57	セルフレベリング塗液	<p>特記事項</p> <p>標準的な面が</p>
----	------------	---------------------------

項目	特記事項	項目	特記事項	項目	特記事項																																														
コンクリート工事		屋根及び工事																																																	
① コンクリートの種類・強度・スラブ	<p>※普通コンクリート</p> <table border="1"> <tr> <td>設計基準強度 Fc(N/mm<sup>2</sup>)</td> <td>スラブ (cm)</td> <td>適用箇所</td> </tr> <tr> <td>※21</td> <td>○15・18</td> <td>べり上げ土間</td> </tr> <tr> <td>・18</td> <td>・15・18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>・軽量コンクリート</p> <table border="1"> <tr> <td>設計基準強度 Fc(N/mm<sup>2</sup>)</td> <td>スラブ (cm)</td> <td>適用箇所</td> </tr> <tr> <td>※21</td> <td>・15・18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・18</td> <td>・15・18</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>コンクリートの種類 ※I類・II類 (6.2.1)(表6.2.1)</p>	設計基準強度 Fc(N/mm <sup>2</sup> )	スラブ (cm)	適用箇所	※21	○15・18	べり上げ土間	・18	・15・18		・			設計基準強度 Fc(N/mm <sup>2</sup> )	スラブ (cm)	適用箇所	※21	・15・18		・18	・15・18		・			① 長尺金属板葺	(13.2.2~13.2.3)(表13.2.1)																								
設計基準強度 Fc(N/mm <sup>2</sup> )	スラブ (cm)	適用箇所																																																	
※21	○15・18	べり上げ土間																																																	
・18	・15・18																																																		
・																																																			
設計基準強度 Fc(N/mm <sup>2</sup> )	スラブ (cm)	適用箇所																																																	
※21	・15・18																																																		
・18	・15・18																																																		
・																																																			
② セメントの種類	<p>※普通ポルトランドセメント又は混合セメントのA種 (6.3.1)(6.13.2)</p> <p>・高炉セメントB種 (適用箇所: )</p> <p>・フライアッシュセメントB種(適用箇所: )</p>	<p>① 施工箇所</p> <table border="1"> <tr> <td>板及びコイルの種類</td> <td>塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号</td> <td>厚さ(mm)</td> <td>屋根葺き形式</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>※JIS G 3322の屋根用コイル</td> <td>AZ150</td> <td>0.4</td> <td>・心木なし瓦葺葺 ・立平葺・横葺</td> <td>○平葺き</td> </tr> </table> <p>下葺材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アスファルトルーフィング940</li> <li>・改質アスファルトルーフィング下葺材 (一般タイプ・複層基材タイプ・粘着層付タイプ)</li> </ul> <p>工法</p> <p>建築基準法に基づく風圧力の (※1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対して構造耐力上安全である工法</p>	板及びコイルの種類	塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号	厚さ(mm)	屋根葺き形式	備考	※JIS G 3322の屋根用コイル	AZ150	0.4	・心木なし瓦葺葺 ・立平葺・横葺	○平葺き	② 1 あと施工アンカー (14.1.3)																																						
板及びコイルの種類	塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号	厚さ(mm)	屋根葺き形式	備考																																															
※JIS G 3322の屋根用コイル	AZ150	0.4	・心木なし瓦葺葺 ・立平葺・横葺	○平葺き																																															
③ 骨付	アルカリシリカ反応性による区分 ※A・B (6.3.1)	② 表面処理	<p>施工後の確認試験(引張試験)を行う・行わない 確認強度( ) (14.1.3)</p> <p>ステンレスの表面仕上げ (14.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <td>表面仕上げの種類</td> <td>材質</td> <td>施工箇所(手すり、タラップ、建具以外)</td> </tr> <tr> <td>・No.3B</td> <td>※SUS304・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・#400</td> <td>※SUS304・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鏡面仕上げ</td> <td>※SUS304・</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・丸程度</td> <td>※SUS304・</td> <td></td> </tr> </table> <p>アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理 (14.2.2)(表14.2.1)</p> <table border="1"> <tr> <td>表面処理の種類</td> <td>皮膜又は複合皮膜の種類</td> <td>施工箇所(成形板、窓木、手すり、建具以外)</td> </tr> <tr> <td>・AB-1種・AB-2種</td> <td>※AA15</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・AC-1種・AC-2種</td> <td>※AA6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BA-1種・BA-2種</td> <td>※A2(過剰な環境の除外)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BB-1種・BB-2種</td> <td>※B(一般的な環境の除外)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・BC-1種・BC-2種</td> <td>※C(屋内)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>陽極酸化皮膜の着色方法 (14.2.2)</p> <p>※二次電解着色(アンバー・ブロンズ・ブラック系・ステンカラー)</p> <p>鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.3)(表14.2.2)</p> <table border="1"> <tr> <td>表面処理方法</td> <td>種類</td> <td>施工箇所(手すり、タラップ以外)</td> </tr> <tr> <td>溶融亜鉛めっき</td> <td>・A種・B種・C種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電気亜鉛めっき</td> <td>・D種・E種・F種</td> <td></td> </tr> </table>	表面仕上げの種類	材質	施工箇所(手すり、タラップ、建具以外)	・No.3B	※SUS304・		・#400	※SUS304・		・鏡面仕上げ	※SUS304・		・丸程度	※SUS304・		表面処理の種類	皮膜又は複合皮膜の種類	施工箇所(成形板、窓木、手すり、建具以外)	・AB-1種・AB-2種	※AA15		・AC-1種・AC-2種	※AA6		・BA-1種・BA-2種	※A2(過剰な環境の除外)		・BB-1種・BB-2種	※B(一般的な環境の除外)		・BC-1種・BC-2種	※C(屋内)		・C種			表面処理方法	種類	施工箇所(手すり、タラップ以外)	溶融亜鉛めっき	・A種・B種・C種		電気亜鉛めっき	・D種・E種・F種		③ 1 あと施工アンカー (14.1.3)		
表面仕上げの種類	材質	施工箇所(手すり、タラップ、建具以外)																																																	
・No.3B	※SUS304・																																																		
・#400	※SUS304・																																																		
・鏡面仕上げ	※SUS304・																																																		
・丸程度	※SUS304・																																																		
表面処理の種類	皮膜又は複合皮膜の種類	施工箇所(成形板、窓木、手すり、建具以外)																																																	
・AB-1種・AB-2種	※AA15																																																		
・AC-1種・AC-2種	※AA6																																																		
・BA-1種・BA-2種	※A2(過剰な環境の除外)																																																		
・BB-1種・BB-2種	※B(一般的な環境の除外)																																																		
・BC-1種・BC-2種	※C(屋内)																																																		
・C種																																																			
表面処理方法	種類	施工箇所(手すり、タラップ以外)																																																	
溶融亜鉛めっき	・A種・B種・C種																																																		
電気亜鉛めっき	・D種・E種・F種																																																		
④ 配筋材料	<p>○配筋材 ※A E種又はA E減水剤標準形 (JIS A 6204)</p> <p>・高性能A E減水剤標準形 (JIS A 6204)</p> <p>・</p> <p>・混和材</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・フライアッシュⅠ種・Ⅱ種・Ⅳ種 (JIS A 6201)</li> <li>・コンクリート用高炉スラグ微粉末 (JIS A 6206)</li> <li>・コンクリート用シリカフューム (JIS A 6207)</li> <li>・コンクリート用膨脹材 (JIS A 6202)</li> </ul>	⑦ 手すり	<p>表面処理 (14.8.2)</p> <table border="1"> <tr> <td>材料の種類</td> <td>施工箇所</td> <td>表面処理</td> <td>備考</td> </tr> <tr> <td>・ステンレス(SUS304)</td> <td></td> <td>・#400</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・鋼</td> <td></td> <td>・塗装</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○アルミニウム(汎認定部品)手摺</td> <td></td> <td>○種別(BB-1)種</td> <td>色合い等( )</td> </tr> </table>	材料の種類	施工箇所	表面処理	備考	・ステンレス(SUS304)		・#400		・鋼		・塗装		○アルミニウム(汎認定部品)手摺		○種別(BB-1)種	色合い等( )																																
材料の種類	施工箇所	表面処理	備考																																																
・ステンレス(SUS304)		・#400																																																	
・鋼		・塗装																																																	
○アルミニウム(汎認定部品)手摺		○種別(BB-1)種	色合い等( )																																																
5 構造体強度補正値(S)	※表6.3.2による (6.3.2)																																																		
6 打抜き目地及びひび割れ誘発目地	<p>打抜き目地の寸法 ※9.7.3(1)(7)による (6.6.4)(9.7.3)</p> <p>ひび割れ誘発目地の位置 ※図示 (6.8.1)</p> <p>ひび割れ誘発目地の形状及び寸法 ※9.7.3(1)(7)による (6.8.1)(9.7.3)</p>																																																		
7 打増し厚さ	<p>外部に面するコンクリートの打増し厚さ(mm)</p> <p>外壁 ※図示 20・25 (6.8.1)</p> <p>軒天 ※図示 10・15・20</p> <p>その他 ※図示 20</p>																																																		
⑧ 構造体コンクリートの仕上り	<p>コンクリートの打放し仕上げ ※合板せき板を用いる場合 (6.2.5)(6.8.2)(表6.2.4)</p> <table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td>厚さ(mm)</td> <td>施工箇所</td> </tr> <tr> <td>・A種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○B種</td> <td>※12</td> <td>階段改修部</td> </tr> <tr> <td>・C種</td> <td>※12</td> <td></td> </tr> </table> <p>・せき板の材料として合板を用いない場合</p> <p>材料( )</p> <p>厚さ( )</p>	種別	厚さ(mm)	施工箇所	・A種	※12		○B種	※12	階段改修部	・C種	※12																																							
種別	厚さ(mm)	施工箇所																																																	
・A種	※12																																																		
○B種	※12	階段改修部																																																	
・C種	※12																																																		
⑨ コンクリートの仕上りの平たんさ	<p>適用部位 ※下表・図示 (6.2.5)(表6.2.5)(15.4.2)</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">コンクリートの内外装仕上げ</th> <th rowspan="2">平たんさ</th> <th colspan="2">適用部位による仕上げの目安</th> </tr> <tr> <th>柱・梁・壁</th> <th>床</th> </tr> <tr> <td>a種</td> <td>コックリが見え掛りとなる場合又は仕上げ厚さが極めて薄い場合その他非常に良好な平たんさ及び良好な表面状態が必要な場合</td> <td>3mにつき7mm以下</td> <td>化粧打放しコックリ 塗装仕上げ 塗紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り</td> <td>合成樹脂塗床 ビニル床材張り 床コックリ直均し仕上げ リアクティブ(敷敷式)</td> </tr> <tr> <td>b種</td> <td>仕上げ厚さが7mm未満の場合その他良好な平たんさが必要な場合</td> <td>3mにつき10mm以下</td> <td>仕上げ材塗り 外装タイルタイル張り</td> <td>タイル張り 防水下地 タイル張り タイル張り</td> </tr> <tr> <td>c種</td> <td>仕上げ厚さが7mm以上の場合は下地の影響を受けにくい仕上げの場合</td> <td>1mにつき10mm以下</td> <td>タイルタイルによる陶磁器質タイル張り タイル塗り タイル塗り 顔料下地</td> <td>タイル張り タイル張り タイル張り 二重床</td> </tr> </table>	種別	コンクリートの内外装仕上げ	平たんさ	適用部位による仕上げの目安		柱・梁・壁	床	a種	コックリが見え掛りとなる場合又は仕上げ厚さが極めて薄い場合その他非常に良好な平たんさ及び良好な表面状態が必要な場合	3mにつき7mm以下	化粧打放しコックリ 塗装仕上げ 塗紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り	合成樹脂塗床 ビニル床材張り 床コックリ直均し仕上げ リアクティブ(敷敷式)	b種	仕上げ厚さが7mm未満の場合その他良好な平たんさが必要な場合	3mにつき10mm以下	仕上げ材塗り 外装タイルタイル張り	タイル張り 防水下地 タイル張り タイル張り	c種	仕上げ厚さが7mm以上の場合は下地の影響を受けにくい仕上げの場合	1mにつき10mm以下	タイルタイルによる陶磁器質タイル張り タイル塗り タイル塗り 顔料下地	タイル張り タイル張り タイル張り 二重床																												
種別	コンクリートの内外装仕上げ				平たんさ	適用部位による仕上げの目安																																													
		柱・梁・壁	床																																																
a種	コックリが見え掛りとなる場合又は仕上げ厚さが極めて薄い場合その他非常に良好な平たんさ及び良好な表面状態が必要な場合	3mにつき7mm以下	化粧打放しコックリ 塗装仕上げ 塗紙張り 接着剤による陶磁器質タイル張り	合成樹脂塗床 ビニル床材張り 床コックリ直均し仕上げ リアクティブ(敷敷式)																																															
b種	仕上げ厚さが7mm未満の場合その他良好な平たんさが必要な場合	3mにつき10mm以下	仕上げ材塗り 外装タイルタイル張り	タイル張り 防水下地 タイル張り タイル張り																																															
c種	仕上げ厚さが7mm以上の場合は下地の影響を受けにくい仕上げの場合	1mにつき10mm以下	タイルタイルによる陶磁器質タイル張り タイル塗り タイル塗り 顔料下地	タイル張り タイル張り タイル張り 二重床																																															
10 スリーブの材質、規格等	<p>※下記の通り (6.8.2)(表6.8.1)</p> <p>(i) 外壁の地中部分等水密を要する部分に用いるスリーブは、つば付き鋼管とする。</p> <p>(ii) 地中部分で水密を要しない部分に用いるスリーブは、硬質ポリ塩化ビニル管とする。</p> <p>(iii) (i)及び(ii)以外の成形スリーブは、溶融亜鉛めっき鋼板とし、原則として、筒形の両端を外側に折り曲げてつばを設ける。また、必要に応じて、内筒部を両方から差し込む伸縮形とする。</p> <p>(iv) 硬質ポリ塩化ビニル管は、防火区画を貫通する場合には使用しない。</p> <p>なお、柱及び梁以外の箇所では、開口補強が不要であり、かつ、スリーブ径が200mm以下の場合は、紙チューブとすることができる。</p>																																																		
11 床型特用鋼製デッキプレート	<p>評価名簿による (6.8.3)</p> <table border="1"> <tr> <th>使用箇所</th> <th>厚さ</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	使用箇所	厚さ	備考																																															
使用箇所	厚さ	備考																																																	
12 軽量コンクリート	<p>(6.10.1)(6.10.2)(表6.10.1)</p> <table border="1"> <tr> <td>種類</td> <td>所要気乾単位容積質量(t/m<sup>3</sup>)</td> <td>スラブ</td> <td>適用箇所</td> </tr> <tr> <td>・1種・2種</td> <td>※表6.10.1による</td> <td>※21</td> <td>※図示</td> </tr> </table>	種類	所要気乾単位容積質量(t/m <sup>3</sup> )	スラブ	適用箇所	・1種・2種	※表6.10.1による	※21	※図示																																										
種類	所要気乾単位容積質量(t/m <sup>3</sup> )	スラブ	適用箇所																																																
・1種・2種	※表6.10.1による	※21	※図示																																																
10 無筋コンクリート(注)コンクリートを除く)	<p>コンクリートの種類 ※普通コンクリート・軽量コンクリート (6.14.1)</p> <table border="1"> <tr> <td>設計基準強度 Fc(N/mm<sup>2</sup>)</td> <td>スラブ(cm)</td> <td>適用箇所</td> </tr> <tr> <td>※18</td> <td>※15・18</td> <td>※6.14.1(4)による・図示</td> </tr> </table>	設計基準強度 Fc(N/mm <sup>2</sup> )	スラブ(cm)	適用箇所	※18	※15・18	※6.14.1(4)による・図示																																												
設計基準強度 Fc(N/mm <sup>2</sup> )	スラブ(cm)	適用箇所																																																	
※18	※15・18	※6.14.1(4)による・図示																																																	
		<p>HOSOGI ARCHITECT &amp; ASSOCIATES</p> <p>(株) 細木建築研究所</p>		<p>工事名</p> <p>高須小学校南東倉庫根・ベランダ改修工事</p> <p>係 係長 課長補佐 課長 図面番号</p> <p>和 田 謙 吉 松 本 浩 史 長</p> <p>図面名 改修特記仕様書(7) 2024.07 縮尺 1/</p> <p>作図 年 月 日</p> <p>A-07</p>																																															



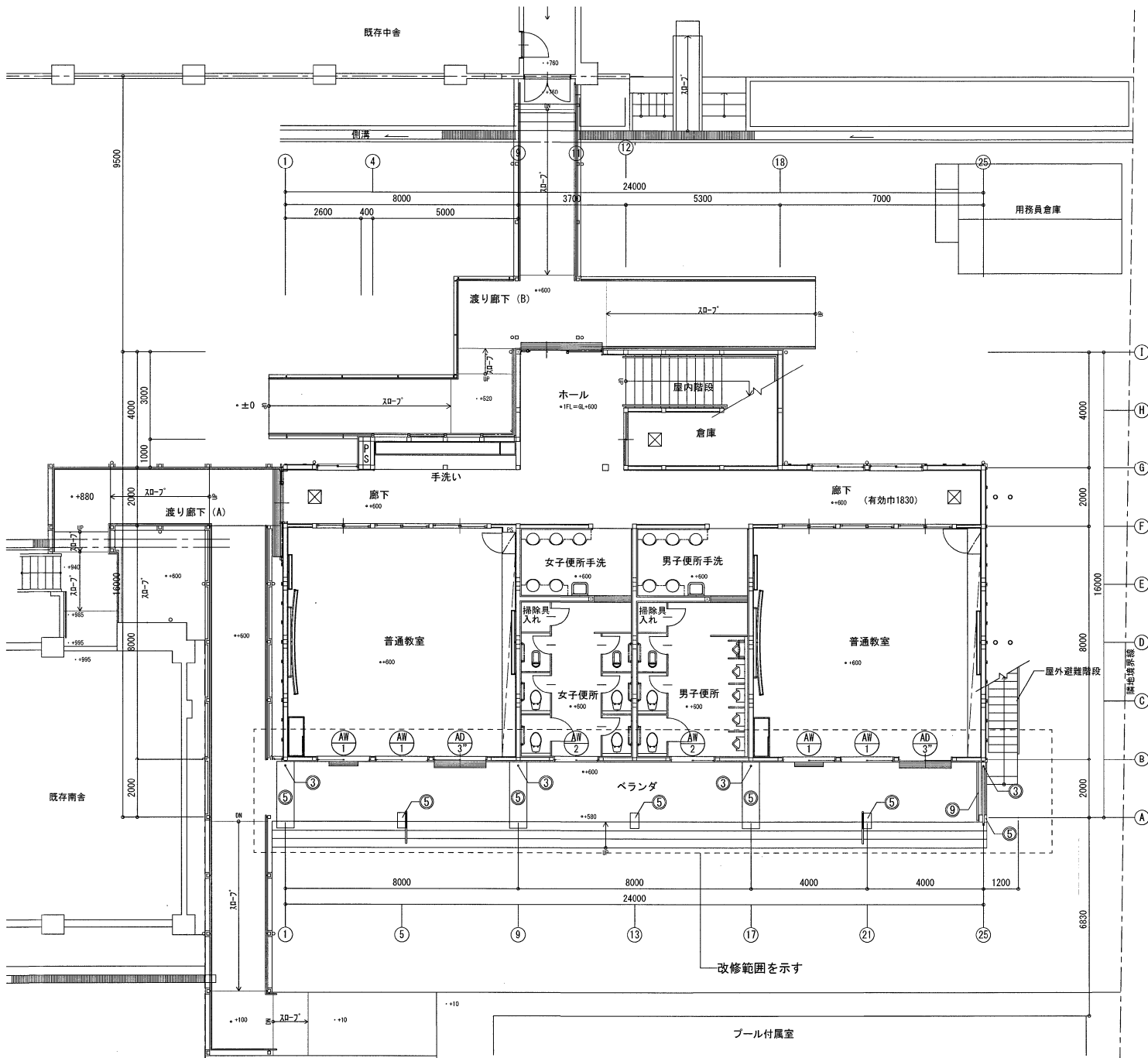


凡例  
 - - - 仮囲い：H=1800（ガードフェンス程度）  
 ▲ 工事車両出入口  
 施工条件：撤去、建具改修、内装改修は令和6年7月20日から9月1日までに完了すること。  
 令和6年9月2日以降は、南東舎トイレを除く室内部分を使用する。（南東舎のみ対象）



仮設図 1:400  
 ※その他の仮設計画は中舎・南東舎トイレ改修工事による

係	係長	課長補佐	課長
和田	津田	細木	細木



既存建具リスト

- AW 1 : W1745 H2000
- AW 2 : W1390 H2000
- AD 3 : W1745 H2800

改修リスト

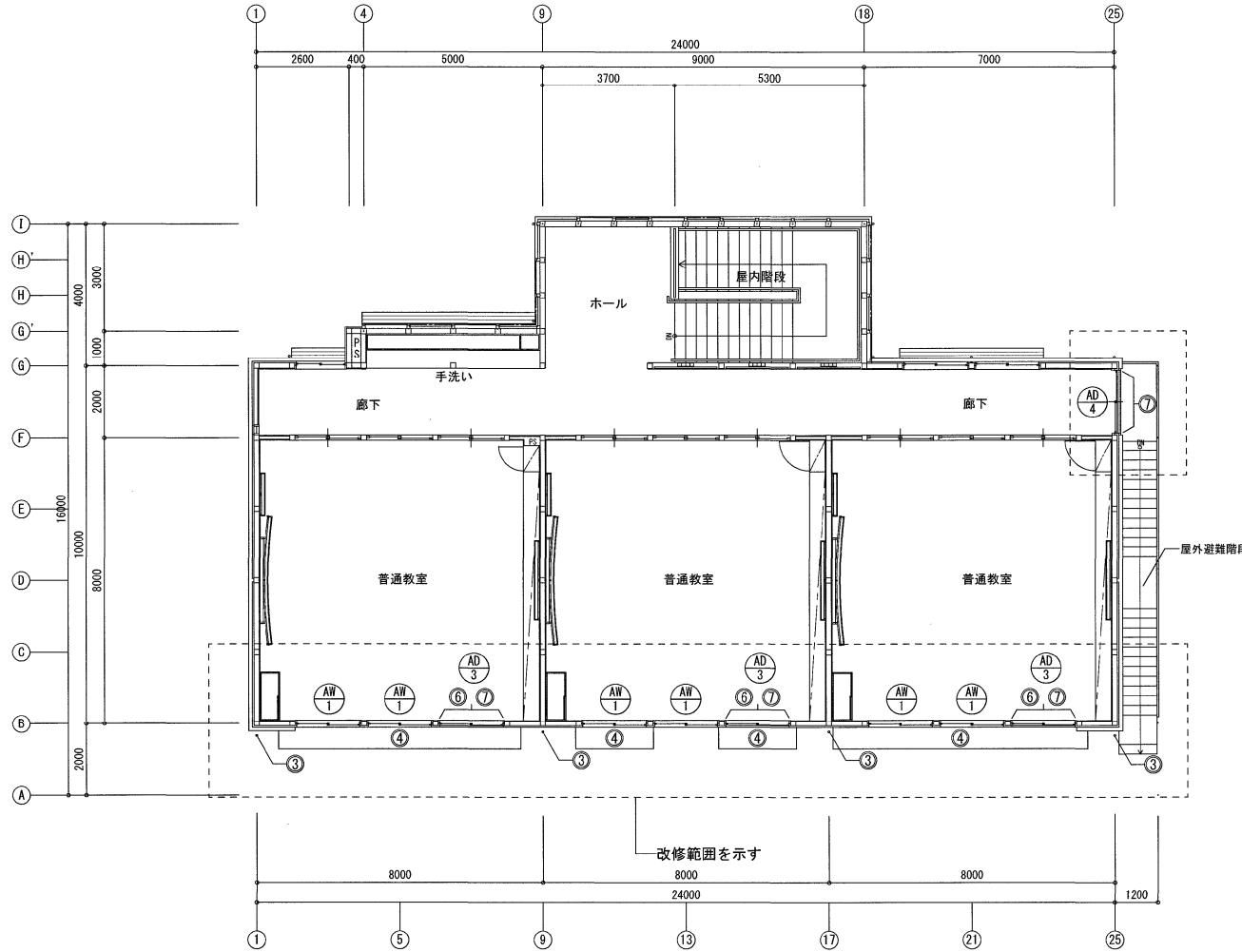
番号	項目	摘要
①	屋根瓦復旧	軒先瓦2列再取付 広小舞・瓦座・垂木受新設 WP
②	軒樋新設	ガルバリウム鋼板(7)0.5mm 幅120 樋受金物共
③	たて樋新設	縦樋:ガルバリウム鋼板φ60 ステンレスかみ金物共 土間下配管:VP65 エルボ6か所
④	庇新設	屋根ガルバリウム鋼板(7)0.4mm 平葺き 出幅600 腕木:杉45×260@300 腕木受:杉90×150 軒天:杉本実板(7)15mm WP 水切:ガルバリウム鋼板(7)0.4mm加工 丸引金ごて仕上(7)30mm 土間コンクリート(7)100
⑤	ベランダ床復旧	溶接金網 Φ6-150×150 段鼻タイル復旧
⑥	腰壁新設	外部腰壁:杉本実板(7)15mm 横張り WP 水切新設:ガルバリウム鋼板(7)0.4mm 杉40×G3 WP 内部腰壁:杉本実板(7)15mm 横張り 額縁新設:桧45×97 桧55×97 UC 手摺新設:桧45×75 2段 UC 木下地新設:土台・間柱・額縁受 ガラスウール 24kg/m <sup>3</sup> (7)50mm
⑦	アルミサッシ新設	AD-3 引き違い窓 W1745×H1100 ｶﾞﾙﾊﾞｰ工法 AD-4 引き違い窓 W1753×H1900 障子改修
⑧	木口キャップ	ガルバリウム鋼板(7)0.4mm シルバ 150×240
⑨	手摺新設	7mm手摺 H=1100

改修 1階平面図 1:100

係 係長 課長補佐 課長  
  
 一級建築士登録 336194  
 細木 洋 (株) 細木 建築 研究所 sheet no. A-10

⑦アルミサッシ新設

AD 4	AD 3
種類 引き違い戸 (障子のみ) 見込 70	種類 引き違い窓 (カ'-工法) 見込 70
材種 アルミ押出型材	材種 アルミ押出型材
硝子 強化硝子 (学校向) 4mm	硝子 強化硝子 (学校向) 4mm

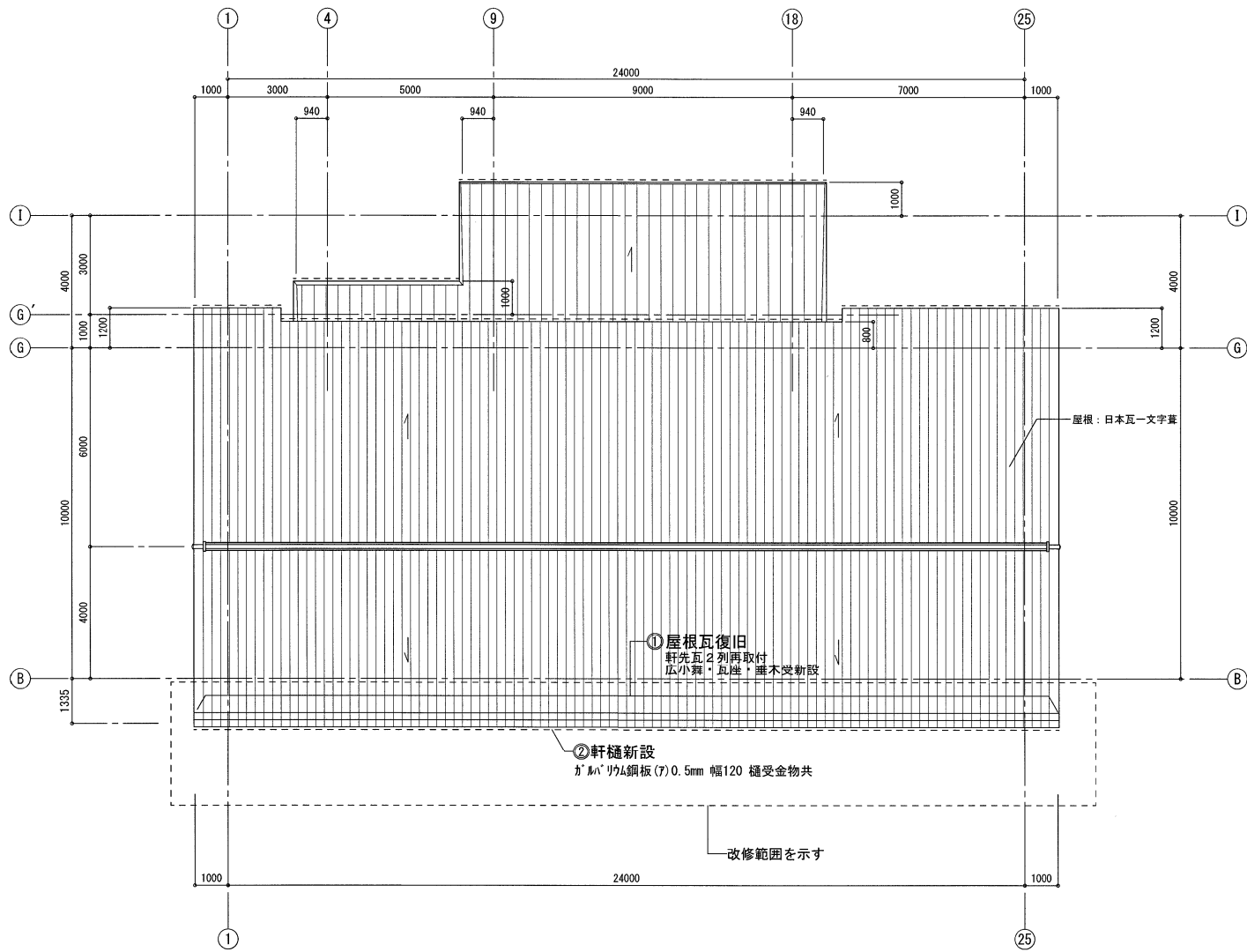


改修 2階平面図 1:100

改修リスト

番号	項目	摘要
①	屋根瓦復旧	軒先瓦2列再取付—広小舞・瓦座・垂木受新設 WP
②	軒樋新設	ガルバリウム鋼板(φ)0.5mm 幅120 樋受金物共
③	たて樋新設	壁樋:ガルバリウム鋼板φ60 ステンレスつかみ金物共 土間下配管:VP65 1本*6か所
④	庇新設	屋根ガルバリウム鋼板(φ)0.4mm 平葺き 出幅600 腕木:杉45×260@300 腕木受:杉90×150 軒天:杉本実板(φ)15mm WP 水切:ガルバリウム鋼板(φ)0.4mm加工
⑤	ベランダ床復旧	丸外金ごて仕上(φ)30mm 土間コンクリート(φ)100 溶接金網 Φ6-150×150 段昇り復旧
⑥	腰壁新設	外部腰壁:杉本実板(φ)15mm 横張り WP 水切新設:ガルバリウム鋼板(φ)0.4mm 杉40×63 WP 内部腰壁:杉本実板(φ)15mm 横張り 額縁新設 桧45×97 桧55×97 UC 手摺新設 桧45×75 2段 UC 木下地新設 土台・間柱・額縁受 グラスウール 24kg/m3 (φ)50mm
⑦	アルミサッシ新設	AD-3 引き違い窓 W1745×H1100 カ'-工法 AD-4 引き違い窓 W1753×H1900 障子改修
⑧	木口キャブ	ガルバリウム鋼板(φ)0.4mm シルバー 150×240 ガルバリウム鋼板(φ)0.4mm シルバー 150×210
⑨	手摺新設	アルミ手摺 H=1100

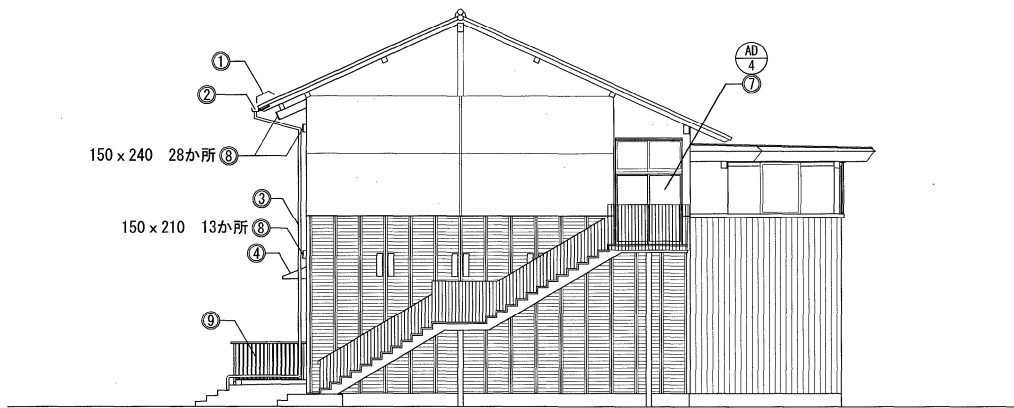




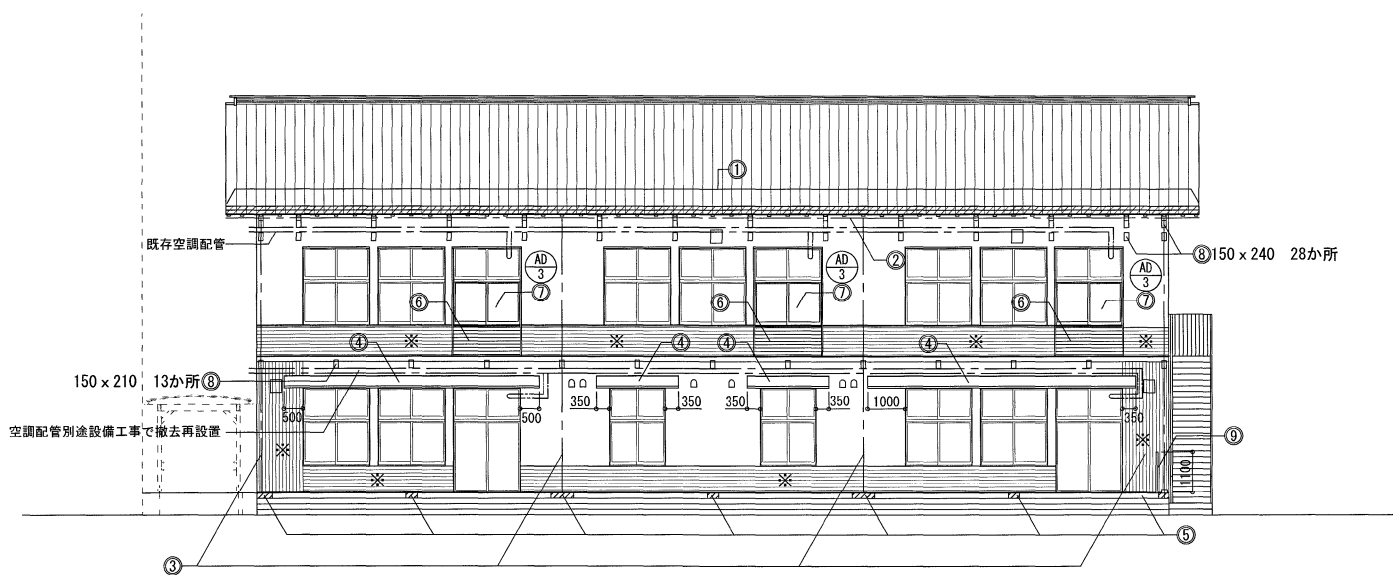
改修 屋根伏図 1:100

改修リスト

番号	項目	摘要
①	屋根瓦復旧	軒先瓦2列再取付 広小舞・瓦座・垂木受新設 WP
②	軒樋新設	ガルバリウム鋼板(7)0.5mm 幅120 樋受金物共



西面 立面図 1:100



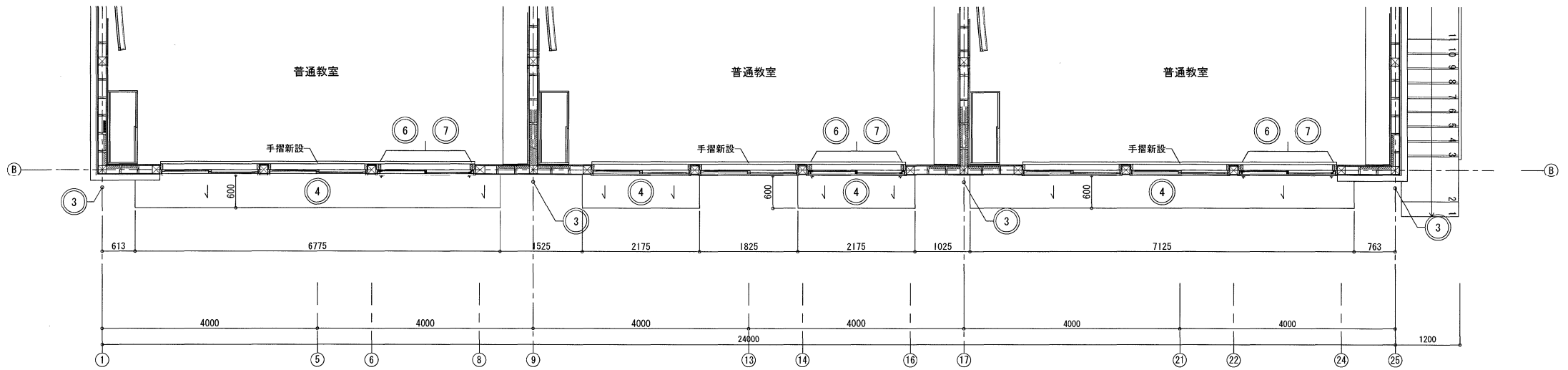
南面 立面図 1:100

改修リスト

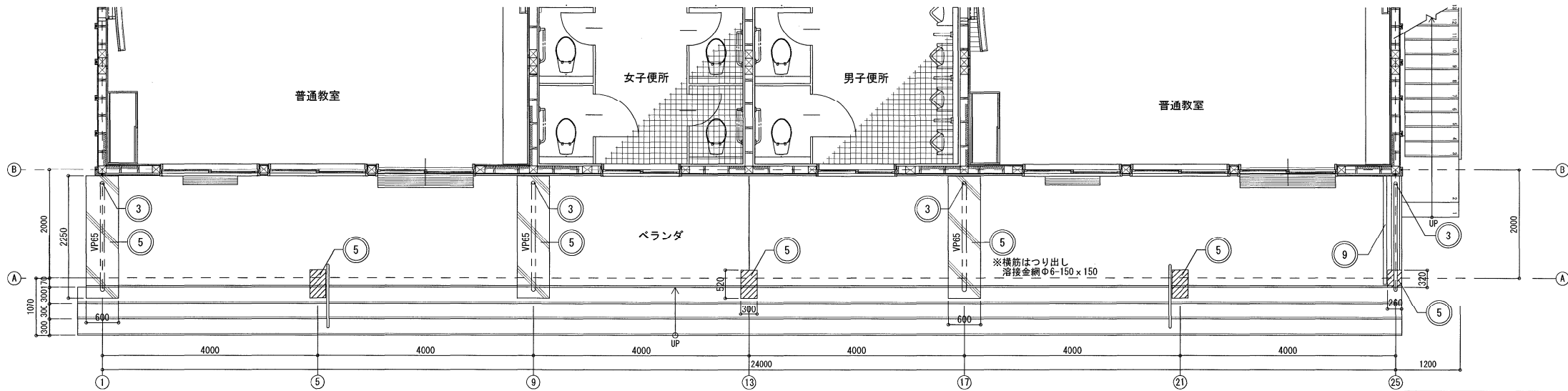
番号	項目	摘要
①	屋根瓦復旧	軒先瓦2列再取付 広小舞・瓦座・垂木受新設 WP
②	軒樋新設	ガルバリウム鋼板(7)0.5mm 幅120 樋受金物共
③	たて樋新設	縦樋:ガルバリウム鋼板φ60 ステンレスつかみ金物共 土間下配管:VP65 1鉢6か所
④	庇新設	屋根ガルバリウム鋼板(7)0.4mm 平葺き 出幅600 腕木:杉45×260@300 腕木受:杉90×150 軒天:杉本実板(7)15mm WP 水切:ガルバリウム鋼板(7)0.4mm加工
⑤	ベランダ床復旧	珪藻土金ごて仕上(7)30mm 土間コンクリート(7)100 溶接金網 φ6-150×150 段鼻タイル復旧
⑥	腰壁新設	外部腰壁:杉本実板(7)15mm 横張り WP 水切新設:ガルバリウム鋼板(7)0.4mm 杉40×63 WP 内部腰壁:杉本実板(7)15mm 横張り 額縁新設 桧45×97 桧55×97 UC 手摺新設 桧45×75 2段 UC 木下地新設 土台・間柱・額縁受 グラスウール 24kg/m3 (7)50mm
⑦	アルミサッシ新設	AD-3 引き違い窓 W1745×H1100 加'-工法 AD-4 引き違い窓 W1753×H1900 障子改修
⑧	木口キャップ	ガルバリウム鋼板(7)0.4mm シル'- 150×240 ガルバリウム鋼板(7)0.4mm シル'- 150×210
⑨	手摺新設	7mm手摺 H=1100

※南立面 既存外壁 杉本実板 WP塗り替え





改修 2階平面詳細図 1:50



改修 1階平面詳細図 1:50

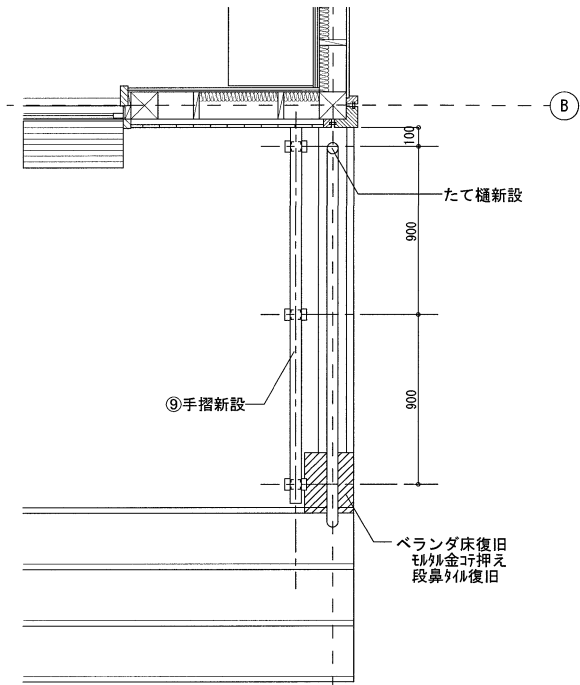
係	係長	課長補佐	課長
和田	細木	細木	細木





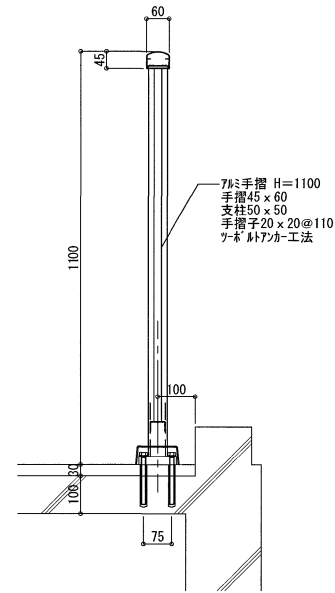


⑨手摺新設廻り詳細図

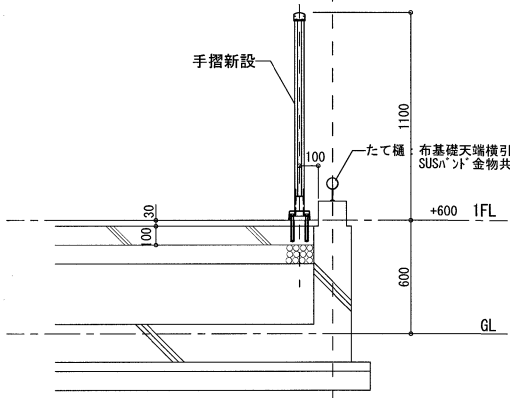


改修 平面図 1:20

25

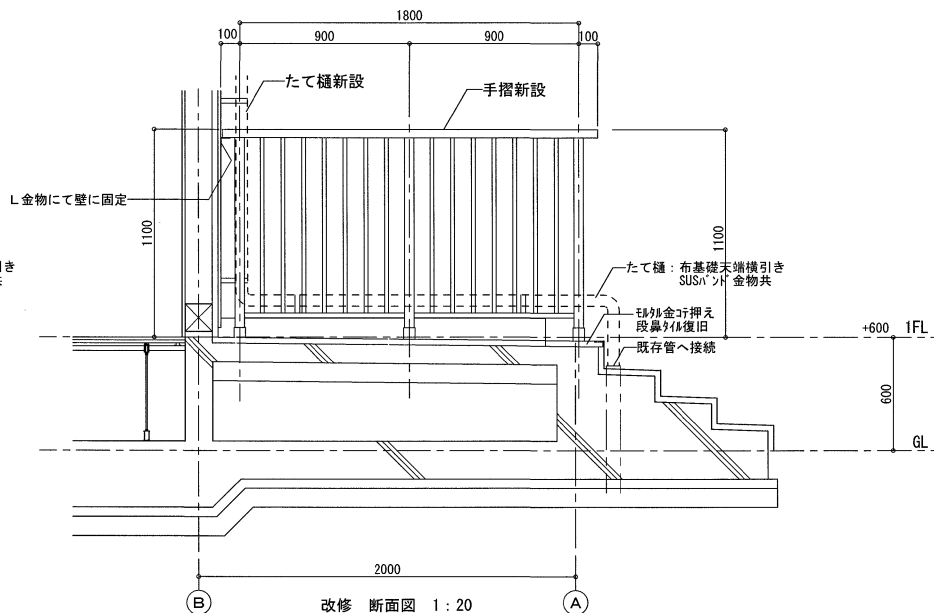


手摺断面詳細図 1:10



改修 断面図 1:20

25

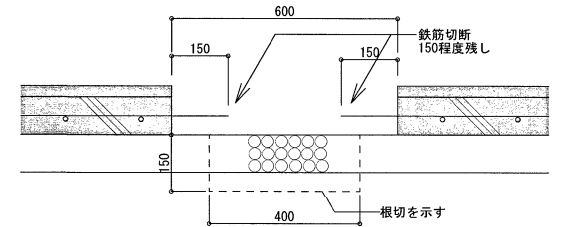


改修 断面図 1:20

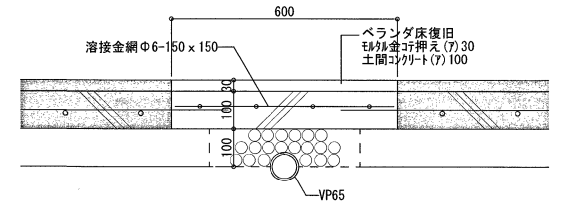
B

A

ベランダ床廻り詳細図

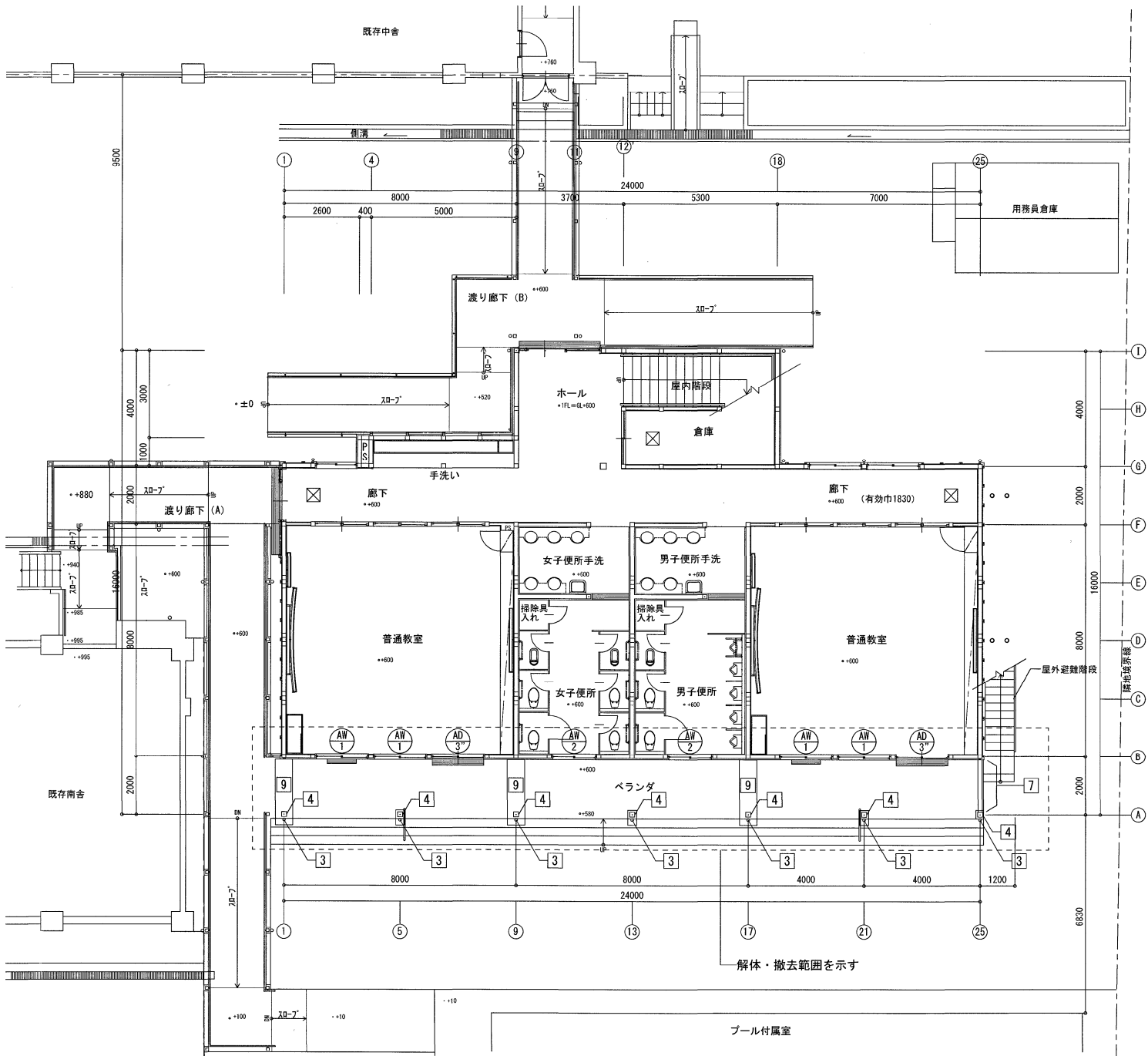


解体後 断面詳細図 1:10



改修 断面詳細図 1:10

係	係長	課長補佐	課長
和田	細木	細木	細木



解体・撤去範囲を示す

プール付属室

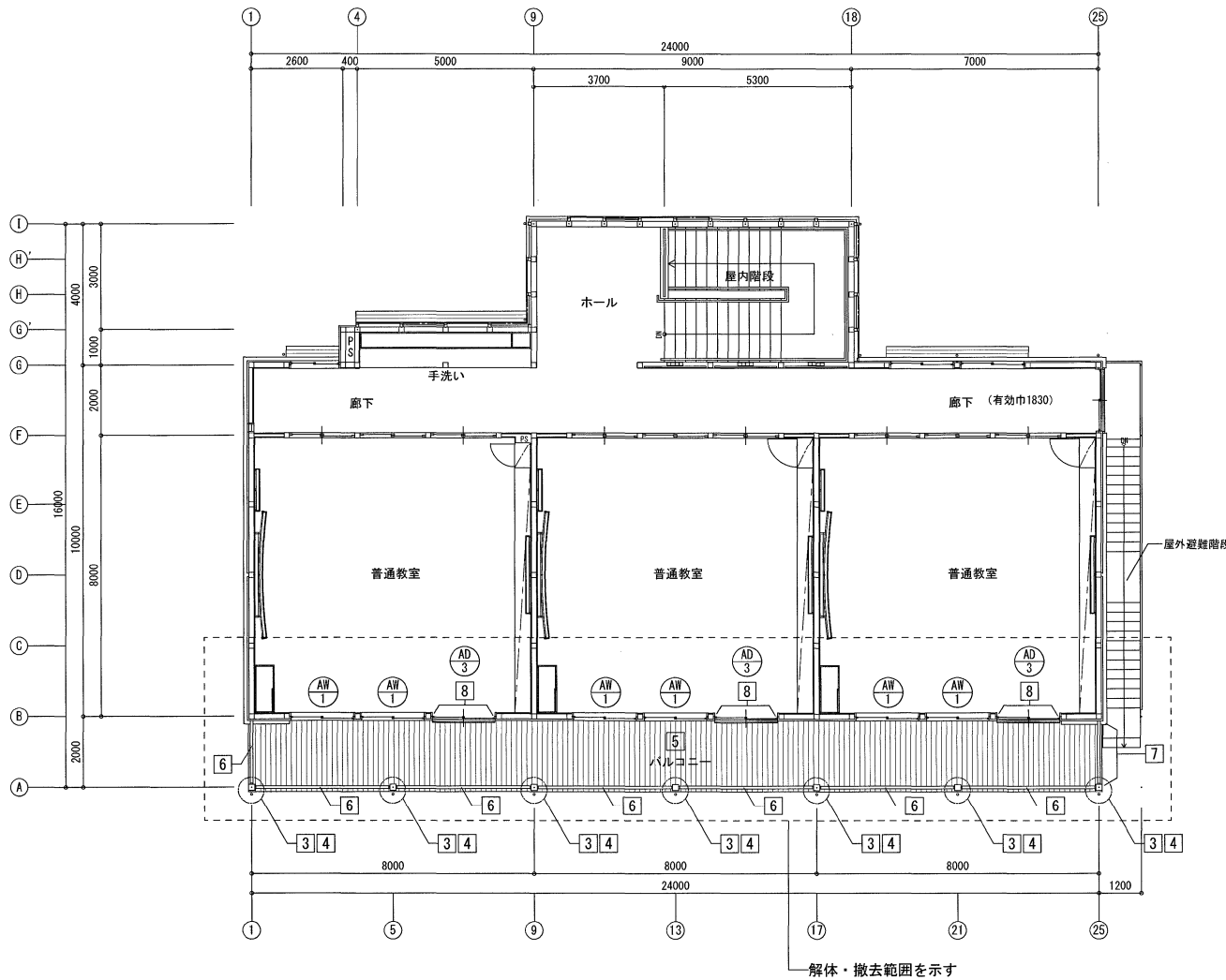
撤去 1階平面図 1:100

既存建具リスト

- AW1 : W1745 H2000
- AW2 : W1390 H2000
- AD3 : W1745 H2800

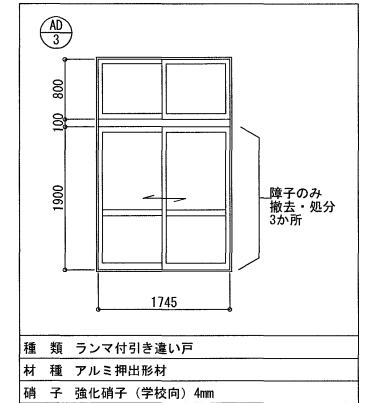
解体・撤去リスト

番号	項目	摘要
1	ボリカボト屋根撤去	ボリカボト平板(7)5mm撤去 硝子押えSUSFB-4×65 軒先瓦2列取り外し(再使用) 軒先水切撤去: ステンレス(7)0.4、木材48×120 垂木90×120切断撤去、L=2000 梁150×240切断撤去 L=1720 合掌150×240切断 桁150×270 撤去
2	軒樋撤去	ステンレス(7)1.5mm加工 幅180 樋受金物FB-4×38共
3	たて樋撤去	SGP-60.5Φ つかみ金物FB-4.5×32共 L=7500
4	柱撤去	杉180×180、脚金物共 H=6.7m カッター切 モルタル撤去 (7)70
5	バルコニー撤去	床板(7)30撤去 根太: 120×150 撤去 梁: 150×210 切断撤去 桁: 150×300 撤去 SUS「レッチ」W=100 L=1745
6	バルコニー手摺撤去	手摺柱: CT-125×65×6×8、支柱: FB-12×65 手摺子: 35×60@90 桎 H=1920
7	袖壁撤去	杉本実板(7)15縦張り: 木軸下地 W2000×H1900 片面下地 耐水石膏ボード(7)12.5+9.5張り
8	サッシ撤去	引き違い戸 W=1745、H=1900 障子のみ撤去
9	ベランダ床撤去	コンクリート間 厚130 有筋 ※改修後縦樋配管埋設用 カッター切 ※横筋はつり出し両側150程度残し



撤去 2階平面図 1:100

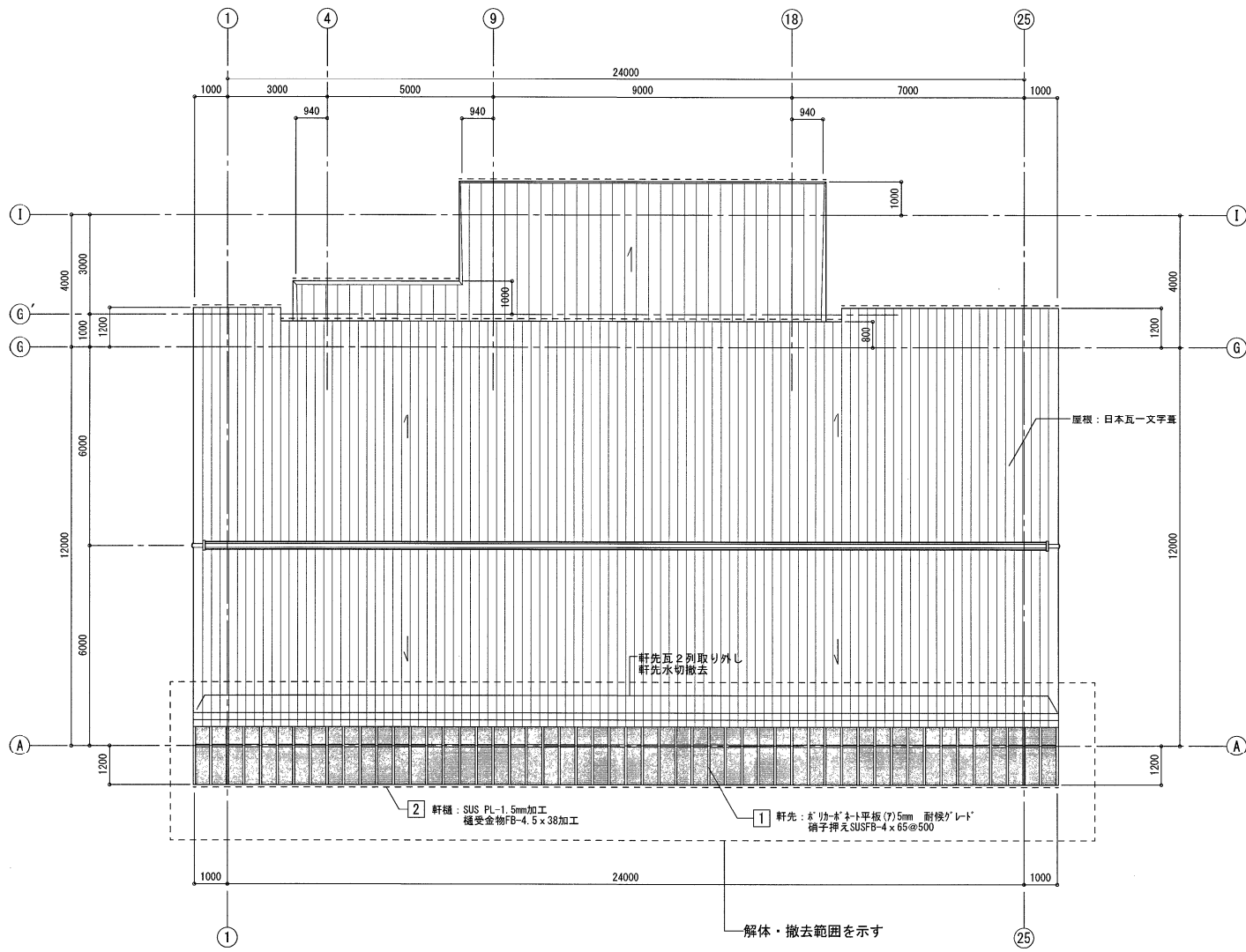
⑧サッシ撤去



解体・撤去リスト

番号	項目	摘要
1	ホリカネト屋根撤去	ホリカネト平板(7)5mm撤去 硝子押えSUSFB-4x65 軒先瓦2列取り外し(再使用) 軒先水切撤去: ステルス(7)0.4、木材48x120 垂木90x120切断撤去、L=2000 梁150x240切断撤去 L=1720 合掌150x240切断 桁150x270 撤去
2	軒樋撤去	ステルス(7)1.5mm加工 幅180 樋受金物FB-4x38共
3	たて樋撤去	SGP-60.5φ つかみ金物FB-4.5x32共 L=7500
4	柱撤去	杉180x180、脚金物共 H=6.7m カッター切 モルタル撤去 (7)70
5	バルコニー撤去	床板(7)30撤去 根太: 120x150 撤去 梁: 150x210 切断撤去 桁: 150x300 撤去 SUS「レチング」W=100 L=1745
6	バルコニー手摺撤去	手摺棒: CT-125x65x6x8、支柱: FB-12x65 手摺子: 35x60@90 桧 H=1020
7	袖壁撤去	杉本実板(7)15縦張り: 木軸下地 W2000xH1900 片面下地 耐水石膏板(7)12.5+9.5張り
8	サッシ撤去	引き違い戸 W=1745、H=1900 障子のみ撤去
9	ベランダ床撤去	コンクリート土間 厚130 有筋 ※改修後壁樋配管埋設用 カッター切 ※横筋はつり出し両側150程度残し



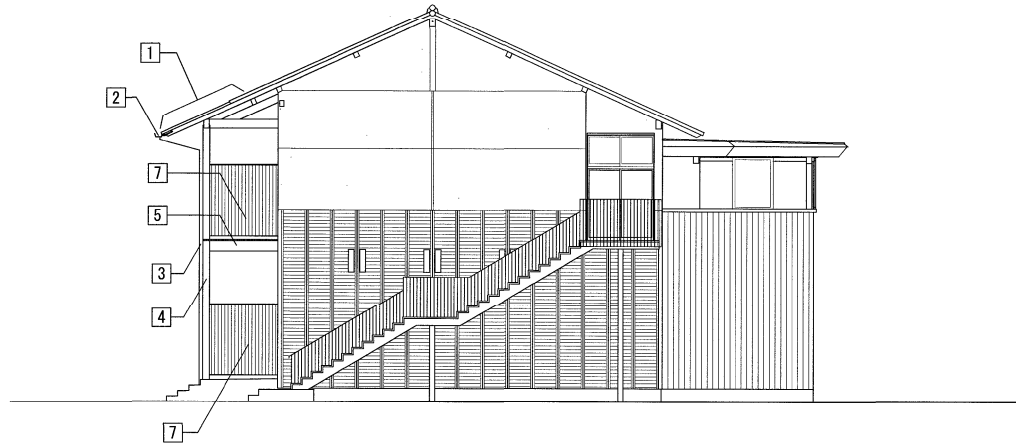


撤去 屋根伏図 1:100

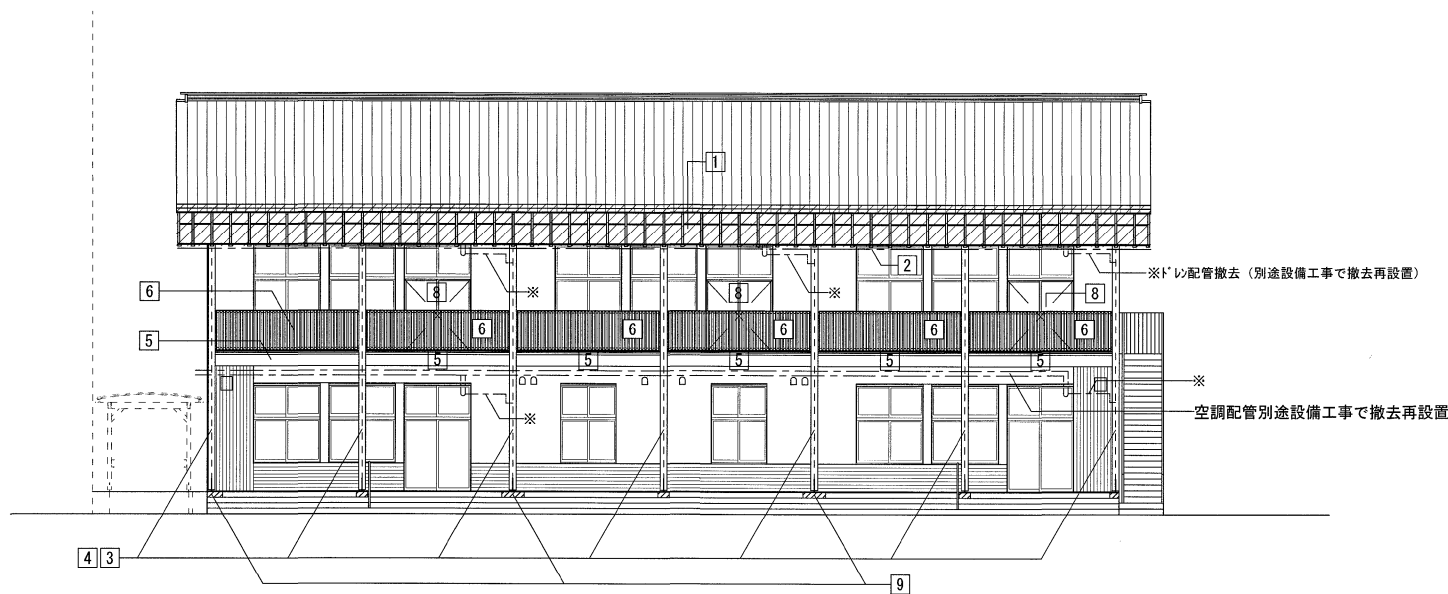
解体・撤去リスト

番号	項目	摘要
1	ホリカネート屋根撤去	ホリカネート平板(7)5mm撤去
		硝子押えSUSFB-4x65
		軒先瓦2列取り外し(再使用)
		軒先水切撤去：ステンレス(7)0.4、木材48x120
		垂木90x120切断撤去、L=2000
2	軒樋撤去	梁150x240切断撤去、L=1720 合掌150x240切断
		桁150x270 撤去
		ステンレス(7)1.5mm加工 幅180 樋受金物FB-4x38共

係長 係長 課長補佐 課長



撤去 西面立面図 1:100

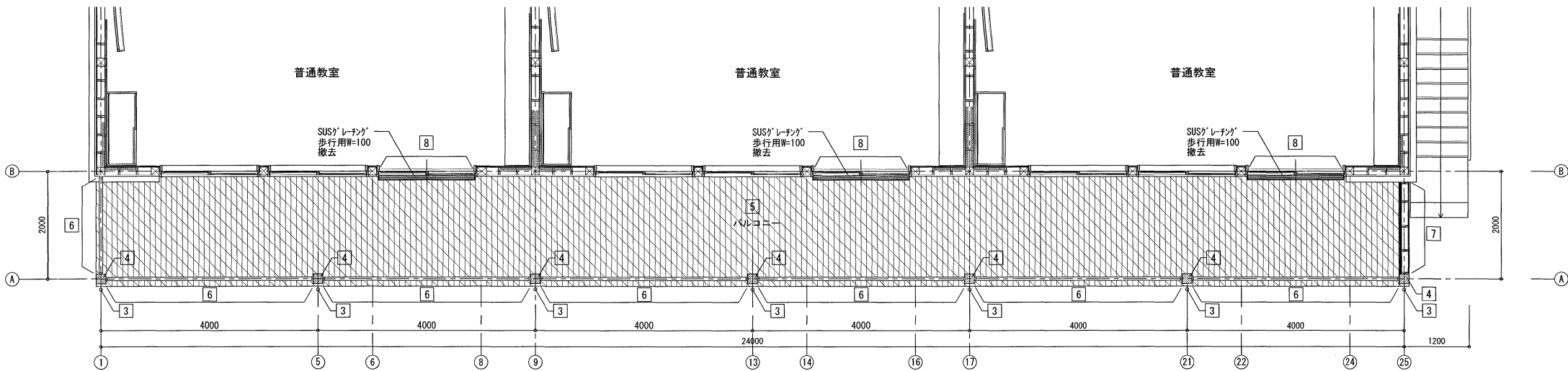


撤去 南面立面図 1:100

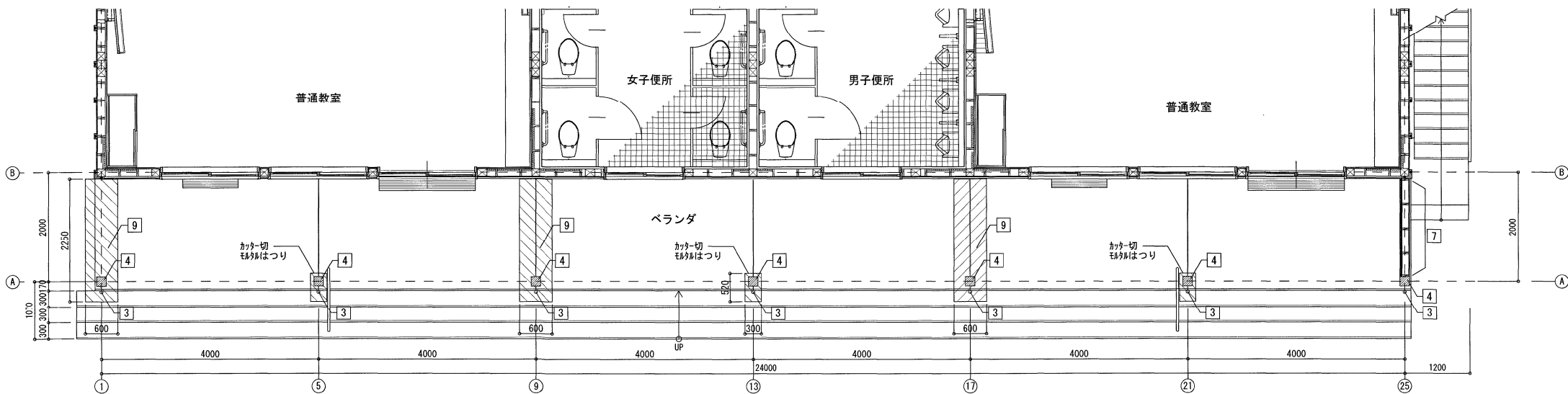
解体・撤去リスト

番号	項目	摘要
1	ポリカーボネート屋根撤去	ポリカーボネート平板 (7) 5mm撤去 硝子押え SUSFB-4 × 65 軒先瓦 2列取り外し (再使用) 軒先水切撤去: ステンレス (7) 0.4、木材 48 × 120 垂木 90 × 120 切断撤去、L=2000 梁 150 × 240 切断撤去 L=1720 合掌 150 × 240 切断 桁 150 × 270 撤去
2	軒樋撤去	ステンレス (7) 1.5mm加工 幅180 樋受金物 FB-4 × 38 共
3	たて樋撤去	SGP-60.5φ つかみ金物 FB-4.5 × 32 共 L=7500
4	柱撤去	杉 180 × 180、脚金物 共 H=6.7m カッター切 モルタル撤去 (7) 70
5	バルコニー撤去	床板 (7) 30 撤去 根太: 120 × 150 撤去 梁: 150 × 210 切断撤去 桁: 150 × 300 撤去 SUS「レーチング」W=100 L=1745
6	バルコニー手摺撤去	手摺棒: CT-125 × 65 × 6 × 8、支柱: FB-12 × 65 手摺子: 35 × 60 @ 90 桧 H=1020
7	袖壁撤去	杉本実板 (7) 15 縦張り: 木軸下地 W2000 × H1900 片面下地 耐水石膏ボード (7) 12.5+9.5 張り
8	サッシ撤去	引き違い戸 W=1745、H=1900 障子のみ撤去
9	ベランダ床撤去	コンクリート土間 厚130 有筋 ※改修後 縦樋配管埋設用 カッター切 ※横筋は 3つ出し 両側 150 程度 残し





撤去 2階平面詳細図 1:50



撤去 1階平面詳細図 1:50

係	係長	課長補佐	課長
和田	松本	山口	松本

sheet no.

